

**さぬき市の今後のまちづくりに関する
「市民アンケート調査」結果報告書**

平成19年12月

さぬき市総務部政策課

目 次

1 はじめに	1
2 調査概要	2
(1) 調査テーマ	
(2) 調査目的	
(3) 調査対象	
(4) 調査方法	
(5) 調査期間	
(6) 回収状況	
(7) 回答者属性	
3 結果概要	3
4 質問項目と調査結果	8
(1) さぬき市の住居環境、イメージについて	8
(2) さぬき市の現状と今後の取り組みについて	22
(3) 合併後のさぬき市について	24
(4) さぬき市の将来像について	28
(5) 今後の市政の進め方について	30

はじめに

今後のさぬき市の将来に向けて、よりよい地域を目指していくためには、より多くの皆様の声とさらなるご理解、市をあげた取り組みが必要と考えております。

そのため、さぬき市では、平成15年10月に実施した「総合計画策定にかかる市民アンケート調査」から4年が経過した今年度、「さぬき市の今後のまちづくりに関する市民アンケート調査」を実施しました。

アンケートでは、さぬき市の現在の状況や今後の取り組みについて、市民の方が日常生活の中で感じている意見や要望をお尋ねしました。

今後は、この調査で得た結果を、個性と魅力あふれる、誰もが心豊かに安心して暮らせるまちづくりを進めるためのさまざまな検討やより良いサービスの向上に生かし、一人でも多くの市民の方に満足いただける行財政運営が行えるよう努力して参ります。

最後になりましたが、調査にご協力いただきました市民の皆様に対しまして心よりお礼申し上げます。

※(注1) 百分率の合計は、端数処理の関係で100%とまらないものもあります。

※(注2) 記述式回答につきましては、紙数の都合により割愛させていただきます。

調査概要

- 1 調査テーマ さぬき市の今後のまちづくりに関する「市民アンケート調査」
- 2 調査目的 市民の意見を聞き、市の将来像やまちづくりの方向性など、様々な検討を行う際の基礎資料として活用していく。
- 3 調査対象 市内に居住する満18歳以上の男女2,000人（外国人登録データを除く住民基本台帳から等間隔無作為抽出）
- 4 調査方法 回答用紙への記述方式（郵送）
- 5 調査期間 平成19年10月22日（月）～11月22日（木）
- 6 回収状況 有効回収数 874（回収率 43.7%）

7 回答者属性

<地区別内訳>

地区	人数	構成比
津田町津田	93	10.6%
津田町鶴羽	39	4.5%
大川町南川	6	0.7%
大川町富田中	27	3.1%
大川町富田西	43	4.9%
大川町富田東	13	1.5%
大川町田面	15	1.7%
志度	200	22.9%
鴨庄	65	7.4%
小田	25	2.9%
鴨部	40	4.6%
末	6	0.7%
寒川町石田東	23	2.6%
寒川町石田西	35	4.0%
寒川町神前	31	3.5%
長尾東	35	4.0%
長尾西	41	4.7%
長尾名	10	1.1%
造田宮西	15	1.7%
造田是弘	43	4.9%
造田乙井	2	0.2%
造田野間田	9	1.0%
前山	7	0.8%
多和	12	1.4%
昭和	18	2.1%
無回答	21	2.4%
計	874	100.0%

<性別年齢別内訳>

年代	男	女	無回答	計	構成比
18～19歳	10	12	0	22	2.5%
20～29歳	30	40	1	71	8.1%
30～39歳	61	63	0	124	14.2%
40～49歳	43	53	0	96	11.0%
50～59歳	79	98	0	177	20.3%
60～69歳	74	95	1	170	19.5%
70歳以上	85	109	4	198	22.7%
無回答	1	0	15	16	1.8%
計	383	470	21	874	100.0%
構成比	43.8%	53.8%	2.4%	100.0%	

<在住期間別内訳>

期間	人数	構成比
3年未満	36	4.1%
3年以上5年未満	15	1.7%
5年以上10年未満	49	5.6%
10年以上20年未満	93	10.6%
20年以上	318	36.4%
生まれてからずっと	342	39.1%
無回答	21	2.4%
計	874	100.0%

結果概要

問5	さぬき市は住みやすいか	回答数	構成比
	(1) 住みやすい	274	31.4%
	(2) どちらかといえば住みやすい	409	46.8%
	(3) どちらかといえば住みにくい	91	10.4%
	(4) 住みにくい	41	4.7%
	(5) わからない	42	4.8%
	無回答	17	1.9%
	計	874	100.0%
問6	主要な公共施設(市役所・病院等)へのアクセスは容易か	回答数	構成比
	(1) 容易である	215	24.6%
	(2) どちらかといえば容易である	297	34.0%
	(3) どちらかといえば容易でない	158	18.1%
	(4) 容易でない	150	17.2%
	(5) わからない	31	3.5%
	無回答	23	2.6%
	計	874	100.0%
問7	さぬき市内において、安心して医療が受けられると思うか	回答数	構成比
	(1) 受けられる	119	13.6%
	(2) どちらかといえば受けられる	253	28.9%
	(3) どちらかといえば受けられない	182	20.8%
	(4) 受けられない	222	25.4%
	(5) わからない	74	8.5%
	無回答	24	2.7%
	計	874	100.0%
問8	これからもさぬき市に住み続けたいと思うか	回答数	構成比
	(1) これからもずっと住み続けたい	523	59.8%
	(2) 当分は住み続けたい	237	27.1%
	(3) おそらく市外へ引越す	44	5.0%
	(4) 市外へ引越したい	47	5.4%
	無回答	23	2.6%
	計	874	100.0%
問8-1	(問8で1または2を選んだ方のみ)その理由は何か(1つだけ)	回答数	構成比
	(1) 仕事(学校)があるから	54	7.1%
	(2) さぬき市での生活に満足しているから	88	11.6%
	(3) 家族や家屋・土地があるから	601	79.1%
	(4) その他(具体的に:)	14	1.8%
	無回答	3	0.4%
	計	760	100.0%
問8-2	(問8で3または4を選んだ方のみ)その理由は何か(1つだけ)	回答数	構成比
	(1) 仕事(通学)上、一時的にさぬき市に住んでいるだけだから	9	9.9%
	(2) さぬき市での生活に不満があるから	40	44.0%
	(3) 他の地域での仕事の予定があるから(仕事をしたいから)	13	14.3%
	(4) 他の地域へ進学予定があるから(進学したいから)	5	5.5%
	(5) その他(具体的に:)	20	22.0%
	無回答	4	4.4%
	計	91	100.0%
問9	さぬき市に「自分のまちとしての愛着」があるか	回答数	構成比
	(1) ある	471	53.9%
	(2) 少しある	207	23.7%
	(3) あまりない	122	14.0%
	(4) ない	45	5.1%
	無回答	29	3.3%
	計	874	100.0%

問11 (I)さぬき市での暮らしの「満足度」

	満足している		やや満足している		やや不満である		不満である		無回答		計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 保健・医療の充実	34	3.9%	301	34.4%	315	36.0%	162	18.5%	62	7.1%	874	#####
(2) 高齢者、障害者福祉の充実	46	5.3%	369	42.2%	276	31.6%	108	12.4%	75	8.6%	874	#####
(3) まちのバリアフリー化の促進	28	3.2%	239	27.3%	356	40.7%	145	16.6%	106	12.1%	874	#####
(4) 幼児保育、子育て支援の充実	44	5.0%	378	43.2%	242	27.7%	109	12.5%	101	11.6%	874	#####
(5) 男女共同参画の社会づくり	46	5.3%	392	44.9%	263	30.1%	63	7.2%	110	12.6%	874	#####
(6) 人権尊重、啓発	69	7.9%	440	50.3%	182	20.8%	76	8.7%	107	12.2%	874	#####
(7) 健康づくりの充実	59	6.8%	441	50.5%	223	25.5%	57	6.5%	94	10.8%	874	#####
(8) スポーツ施設の活用・充実	69	7.9%	363	41.5%	249	28.5%	95	10.9%	98	11.2%	874	#####
(9) 自然景観の保全	89	10.2%	406	46.5%	219	25.1%	73	8.4%	87	10.0%	874	#####
(10) まちの美観、街並み景観整備	42	4.8%	336	38.4%	305	34.9%	100	11.4%	91	10.4%	874	#####
(11) 森林・農地・里山の保全	51	5.8%	343	39.2%	260	29.7%	130	14.9%	90	10.3%	874	#####
(12) 海・河川の保全	40	4.6%	296	33.9%	303	34.7%	146	16.7%	89	10.2%	874	#####
(13) 公害・日照・通風・騒音への対策	76	8.7%	397	45.4%	224	25.6%	87	10.0%	90	10.3%	874	#####
(14) 省エネルギー・新エネルギーの推進	25	2.9%	285	32.6%	337	38.6%	109	12.5%	118	13.5%	874	#####
(15) 国道や県道などの幹線道路の整備	109	12.5%	344	39.4%	221	25.3%	123	14.1%	77	8.8%	874	#####
(16) 家の周りの生活道路の整備	102	11.7%	344	39.4%	202	23.1%	158	18.1%	68	7.8%	874	#####
(17) 鉄道、バスなどの公共交通網の整備	78	8.9%	260	29.7%	246	28.1%	211	24.1%	79	9.0%	874	#####
(18) 中心市街地等の拠点づくり	35	4.0%	274	31.4%	312	35.7%	149	17.0%	104	11.9%	874	#####
(19) 公営住宅の整備	100	11.4%	404	46.2%	189	21.6%	61	7.0%	120	13.7%	874	#####
(20) 公園、緑化の充実・維持管理	61	7.0%	374	42.8%	253	28.9%	96	11.0%	90	10.3%	874	#####
(21) ごみ・し尿処理対策	148	16.9%	422	48.3%	148	16.9%	82	9.4%	74	8.5%	874	#####
(22) 公共施設の適切な配置	53	6.1%	318	36.4%	294	33.6%	120	13.7%	89	10.2%	874	#####
(23) 防災対策	43	4.9%	319	36.5%	290	33.2%	139	15.9%	83	9.5%	874	#####
(24) 防犯対策	45	5.1%	317	36.3%	319	36.5%	108	12.4%	85	9.7%	874	#####
(25) 交通安全対策	67	7.7%	417	47.7%	225	25.7%	77	8.8%	88	10.1%	874	#####
(26) 河川・港湾の改修	55	6.3%	373	42.7%	226	25.9%	117	13.4%	103	11.8%	874	#####
(27) 水道水の安定供給	252	28.8%	414	47.4%	86	9.8%	44	5.0%	78	8.9%	874	#####
(28) 生活排水処理施設の整備(下水道・浄化槽)	183	20.9%	371	42.4%	148	16.9%	87	10.0%	85	9.7%	874	#####
(29) 雇用・就業の場の確保	24	2.7%	237	27.1%	302	34.6%	197	22.5%	114	13.0%	874	#####
(30) 農業の振興	42	4.8%	308	35.2%	283	32.4%	126	14.4%	115	13.2%	874	#####
(31) 林業の振興	44	5.0%	326	37.3%	262	30.0%	106	12.1%	136	15.6%	874	#####
(32) 水産業の振興	45	5.1%	359	41.1%	251	28.7%	75	8.6%	144	16.5%	874	#####
(33) 工業の振興・企業誘致	38	4.3%	297	34.0%	281	32.2%	129	14.8%	129	14.8%	874	#####
(34) 商業の振興・商業施設の充実	33	3.8%	273	31.2%	313	35.8%	127	14.5%	128	14.6%	874	#####
(35) 消費者保護対策	28	3.2%	332	38.0%	274	31.4%	118	13.5%	122	14.0%	874	#####
(36) 観光、レクリエーションの振興	52	5.9%	327	37.4%	288	33.0%	90	10.3%	117	13.4%	874	#####
(37) 文化施設の活用・充実	49	5.6%	355	40.6%	271	31.0%	82	9.4%	117	13.4%	874	#####
(38) 生涯学習の場の活用・充実	51	5.8%	401	45.9%	240	27.5%	58	6.6%	124	14.2%	874	#####
(39) 名所・旧跡・文化財の保護	83	9.5%	435	49.8%	201	23.0%	46	5.3%	109	12.5%	874	#####
(40) 学校教育の充実	56	6.4%	368	42.1%	232	26.5%	110	12.6%	108	12.4%	874	#####
(41) 学校施設・設備の整備・充実	55	6.3%	375	42.9%	237	27.1%	95	10.9%	112	12.8%	874	#####
(42) 青少年の健全育成、指導等の充実	38	4.3%	341	39.0%	268	30.7%	106	12.1%	121	13.8%	874	#####
(43) 市政への市民参加	33	3.8%	319	36.5%	290	33.2%	112	12.8%	120	13.7%	874	#####
(44) 地域住民同士の交流	64	7.3%	394	45.1%	246	28.1%	66	7.6%	104	11.9%	874	#####
(45) 各種イベントの充実	76	8.7%	410	46.9%	222	25.4%	52	5.9%	114	13.0%	874	#####
(46) ボランティア活動の支援	46	5.3%	389	44.5%	258	29.5%	60	6.9%	121	13.8%	874	#####
(47) 国際化への対応(国際交流の推進)	39	4.5%	359	41.1%	256	29.3%	76	8.7%	144	16.5%	874	#####
(48) 情報化への対応(CATV・広報活動の充実)	81	9.3%	392	44.9%	195	22.3%	91	10.4%	115	13.2%	874	#####
(49) 情報公開の促進	37	4.2%	342	39.1%	261	29.9%	112	12.8%	122	14.0%	874	#####
(50) その他()	2	0.2%	7	0.8%	5	0.6%	20	2.3%	840	96.1%	874	#####

問11 (Ⅱ)市の取り組みとしての「重要度」

	重要である		やや重要である		あまり重要はでない		重要はでない		無回答		計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 保健・医療の充実	661	75.6%	113	12.9%	15	1.7%	3	0.3%	82	9.4%	874	#####
(2) 高齢者、障害者福祉の充実	550	62.9%	209	23.9%	21	2.4%	9	1.0%	85	9.7%	874	#####
(3) まちのバリアフリー化の促進	337	38.6%	349	39.9%	78	8.9%	12	1.4%	98	11.2%	874	#####
(4) 幼児保育、子育て支援の充実	493	56.4%	246	28.1%	35	4.0%	8	0.9%	92	10.5%	874	#####
(5) 男女共同参画の社会づくり	177	20.3%	351	40.2%	195	22.3%	47	5.4%	104	11.9%	874	#####
(6) 人権尊重、啓発	279	31.9%	328	37.5%	133	15.2%	33	3.8%	101	11.6%	874	#####
(7) 健康づくりの充実	313	35.8%	346	39.6%	102	11.7%	26	3.0%	87	10.0%	874	#####
(8) スポーツ施設の活用・充実	175	20.0%	373	42.7%	177	20.3%	47	5.4%	102	11.7%	874	#####
(9) 自然景観の保全	370	42.3%	334	38.2%	64	7.3%	16	1.8%	90	10.3%	874	#####
(10) まちの美観、街並み景観整備	259	29.6%	376	43.0%	124	14.2%	23	2.6%	92	10.5%	874	#####
(11) 森林・農地・里山の保全	341	39.0%	342	39.1%	84	9.6%	20	2.3%	87	10.0%	874	#####
(12) 海・河川の保全	414	47.4%	312	35.7%	41	4.7%	14	1.6%	93	10.6%	874	#####
(13) 公害・日照・通風・騒音への対策	313	35.8%	338	38.7%	103	11.8%	25	2.9%	95	10.9%	874	#####
(14) 省エネルギー・新エネルギーの推進	344	39.4%	313	35.8%	85	9.7%	26	3.0%	106	12.1%	874	#####
(15) 国道や県道などの幹線道路の整備	336	38.4%	311	35.6%	99	11.3%	42	4.8%	86	9.8%	874	#####
(16) 家の周りの生活道路の整備	355	40.6%	300	34.3%	95	10.9%	38	4.3%	86	9.8%	874	#####
(17) 鉄道、バスなどの公共交通網の整備	358	41.0%	311	35.6%	91	10.4%	31	3.5%	83	9.5%	874	#####
(18) 中心市街地等の拠点づくり	225	25.7%	322	36.8%	166	19.0%	60	6.9%	101	11.6%	874	#####
(19) 公営住宅の整備	125	14.3%	312	35.7%	218	24.9%	112	12.8%	107	12.2%	874	#####
(20) 公園、緑化の充実・維持管理	239	27.3%	385	44.1%	125	14.3%	34	3.9%	91	10.4%	874	#####
(21) ごみ・し尿処理対策	433	49.5%	299	34.2%	46	5.3%	14	1.6%	82	9.4%	874	#####
(22) 公共施設の適切な配置	297	34.0%	339	38.8%	113	12.9%	34	3.9%	91	10.4%	874	#####
(23) 防災対策	533	61.0%	227	26.0%	25	2.9%	8	0.9%	81	9.3%	874	#####
(24) 防犯対策	518	59.3%	243	27.8%	26	3.0%	7	0.8%	80	9.2%	874	#####
(25) 交通安全対策	459	52.5%	279	31.9%	42	4.8%	9	1.0%	85	9.7%	874	#####
(26) 河川・港湾の改修	321	36.7%	326	37.3%	91	10.4%	37	4.2%	99	11.3%	874	#####
(27) 水道水の安定供給	541	61.9%	203	23.2%	31	3.5%	13	1.5%	86	9.8%	874	#####
(28) 生活排水処理施設の整備(下水道・浄化槽)	449	51.4%	278	31.8%	42	4.8%	13	1.5%	92	10.5%	874	#####
(29) 雇用・就業の場の確保	441	50.5%	274	31.4%	38	4.3%	19	2.2%	102	11.7%	874	#####
(30) 農業の振興	331	37.9%	320	36.6%	95	10.9%	23	2.6%	105	12.0%	874	#####
(31) 林業の振興	233	26.7%	337	38.6%	150	17.2%	37	4.2%	117	13.4%	874	#####
(32) 水産業の振興	225	25.7%	363	41.5%	130	14.9%	32	3.7%	124	14.2%	874	#####
(33) 工業の振興・企業誘致	301	34.4%	322	36.8%	104	11.9%	29	3.3%	118	13.5%	874	#####
(34) 商業の振興・商業施設の充実	257	29.4%	370	42.3%	109	12.5%	23	2.6%	115	13.2%	874	#####
(35) 消費者保護対策	306	35.0%	328	37.5%	101	11.6%	21	2.4%	118	13.5%	874	#####
(36) 観光、レクリエーションの振興	186	21.3%	357	40.8%	171	19.6%	55	6.3%	105	12.0%	874	#####
(37) 文化施設の活用・充実	168	19.2%	377	43.1%	179	20.5%	46	5.3%	104	11.9%	874	#####
(38) 生涯学習の場の活用・充実	158	18.1%	397	45.4%	165	18.9%	44	5.0%	110	12.6%	874	#####
(39) 名所・旧跡・文化財の保護	251	28.7%	369	42.2%	126	14.4%	29	3.3%	99	11.3%	874	#####
(40) 学校教育の充実	527	60.3%	212	24.3%	24	2.7%	16	1.8%	95	10.9%	874	#####
(41) 学校施設・設備の整備・充実	447	51.1%	261	29.9%	47	5.4%	17	1.9%	102	11.7%	874	#####
(42) 青少年の健全育成、指導等の充実	428	49.0%	278	31.8%	49	5.6%	18	2.1%	101	11.6%	874	#####
(43) 市政への市民参加	300	34.3%	346	39.6%	99	11.3%	25	2.9%	104	11.9%	874	#####
(44) 地域住民同士の交流	245	28.0%	377	43.1%	116	13.3%	42	4.8%	94	10.8%	874	#####
(45) 各種イベントの充実	152	17.4%	315	36.0%	223	25.5%	77	8.8%	107	12.2%	874	#####
(46) ボランティア活動の支援	210	24.0%	384	43.9%	143	16.4%	31	3.5%	106	12.1%	874	#####
(47) 国際化への対応(国際交流の推進)	134	15.3%	315	36.0%	229	26.2%	71	8.1%	125	14.3%	874	#####
(48) 情報化への対応(CATV・広報活動の充実)	254	29.1%	360	41.2%	123	14.1%	29	3.3%	108	12.4%	874	#####
(49) 情報公開の促進	323	37.0%	320	36.6%	98	11.2%	18	2.1%	115	13.2%	874	#####
(50) その他()	24	2.7%	6	0.7%	4	0.5%	2	0.2%	838	95.9%	874	#####

問12 合併の効果はあったか

	効果あり		やや効果あり		変わらない		あまり効果なし		効果なし		わからない・知らない		無回答		計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1) 行政経費の節約および行政運営の効率化	16	1.8%	122	14.0%	179	20.5%	158	18.1%	141	16.1%	163	18.6%	95	10.9%	874	#####
(2) 情報公開、行政手続の透明性	14	1.6%	95	10.9%	260	29.7%	154	17.6%	109	12.5%	151	17.3%	91	10.4%	874	#####
(3) 市制施行によるイメージアップ	23	2.6%	157	18.0%	207	23.7%	149	17.0%	149	17.0%	99	11.3%	90	10.3%	874	#####
(4) 高松市以東における拠点としての一層の発展	10	1.1%	105	12.0%	256	29.3%	152	17.4%	181	20.7%	78	8.9%	92	10.5%	874	#####
(5) 道路・主要公共施設等の効率的な整備	7	0.8%	132	15.1%	250	28.6%	179	20.5%	144	16.5%	74	8.5%	88	10.1%	874	#####
(6) 観光・交流活動の活性化	10	1.1%	110	12.6%	273	31.2%	159	18.2%	148	16.9%	79	9.0%	95	10.9%	874	#####
(7) 公共施設の有効活用	15	1.7%	110	12.6%	263	30.1%	166	19.0%	151	17.3%	82	9.4%	87	10.0%	874	#####
(8) 市民の希望に沿った行政サービスの提供	7	0.8%	70	8.0%	226	25.9%	157	18.0%	210	24.0%	110	12.6%	94	10.8%	874	#####

問13 旧5町からさぬき市となった後、特に悪くなったと感じるもの(3つ以内)

	回答数	構成比
(1) 特になし	140	7.2%
(2) 市内における地域間の格差が見られる	320	16.5%
(3) 市政へ市民の意見が伝わりにくい	270	13.9%
(4) きめ細かな行政サービスを受けにくい	362	18.7%
(5) 文化や伝統の継承をしにくい	33	1.7%
(6) 市民の連帯感が薄れた	162	8.4%
(7) 郷土意識・郷土への愛着を持ちにくい	76	3.9%
(8) 税や費用の負担が増えた	484	25.0%
(9) その他	37	1.9%
無回答	53	2.7%
計	1937	100.0%

問14 魅力ある地域であるためにはどのようなまちを目指すべきと考えるか。(3つ以内)

	回答数	構成比
(1) 産業いきいき都市	232	10.4%
(2) 財政けんげん都市	380	17.1%
(3) 生活うるおい都市	528	23.7%
(4) 交流しみん都市	90	4.0%
(5) 情報さきがけ都市	49	2.2%
(6) 健康ふれあい都市	425	19.1%
(7) 文化わくわく都市	118	5.3%
(8) 親自然やすらぎ都市	336	15.1%
(9) その他	15	0.7%
無回答	55	2.5%
計	2228	100.0%

問15 行政サービスと市民の負担とのバランス

	回答数	構成比
(1) 全体的な行政サービスを維持するためには、税など市民の負担が増えることやむをえない	26	3.0%
(2) 市民の負担を増やさないために、サービスを維持する分野とサービスを減らす分野などメリハリをつけるべき	325	37.2%
(3) 市民の負担を増やさないため、全体的な行政サービスの低下はやむをえない。	40	4.6%
(4) 全体的に行政サービスを減らし、もっと市民負担の軽減を図るべき	70	8.0%
(5) 施設使用料等、行政サービスの種類によってはサービスを受ける人が一部費用負担し、市民全体の負担を増やすべきではない	240	27.5%
(6) わからない	54	6.2%
(7) その他	55	6.3%
無回答	64	7.3%
計	874	100.0%

16 行財政改革で今後さらに重点を置くべき項目は。(5つ以内)

	回答数	構成比
(1) 市の助成金、補助金や祝金の減額や廃止	137	3.9%
(2) 市が主催するイベント、講演会等の廃止、縮小	178	5.0%
(3) 公共施設の廃止や統廃合	151	4.3%
(4) 公共施設の運営を民間や市民団体に委託	190	5.4%
(5) 市有地や公共施設などの市有財産の有効活用	278	7.9%
(6) 市職員の能力の向上と適正配置	294	8.3%
(7) 市職員数の削減	364	10.3%
(8) 市職員の給与水準の適正化	256	7.2%
(9) 行政改革の達成状況の公開	109	3.1%
(10) 行政評価システムの導入	73	2.1%
(11) 公共工事のコスト削減、事業の見直し	263	7.4%
(12) 医療サービス、病院事業の見直し	283	8.0%
(13) 上・下水道料金の改定	94	2.7%
(14) 公共施設の利用料金の改定	37	1.0%
(15) 市税、公共料金等の滞納金の徴収率の向上	299	8.5%
(16) 市民にわかりやすい組織、機構の整備	180	5.1%
(17) 電子自治体の構築（事務処理のOA化）	24	0.7%
(18) 申請、届け出等窓口業務の簡素化、サービス向上	197	5.6%
(19) 現在のままでよい	18	0.5%
(20) わからない	38	1.1%
(21) その他	23	0.7%
無回答	50	1.4%
計	3536	100.0%

質問事項と集計結果

(1) さぬき市の住居環境、イメージについて

問5. さぬき市は住みやすいまちだと思いますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 住みやすい | 4. 住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば住みにくい | |

選択項目	回答数	構成比
住みやすい	274	31.4%
どちらかといえば住みやすい	409	46.8%
どちらかといえば住みにくい	91	10.4%
住みにくい	41	4.7%
わからない	42	4.8%
無回答	17	1.9%
合計	874	100.0%

選択項目 年齢区分	総計		住みやすい		どちらかといえ ば住みやすい		どちらかといえ ば住みにくい		住みにくい		わからない		無回答	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
18～19歳	22	100.0%	5	22.7%	11	50.0%	3	13.6%	3	13.6%	0	0.0%	0	0.0%
20～29歳	71	100.0%	18	25.4%	34	47.9%	10	14.1%	5	7.0%	4	5.6%	0	0.0%
30～39歳	124	100.0%	28	22.6%	62	50.0%	14	11.3%	11	8.9%	9	7.3%	0	0.0%
40～49歳	96	100.0%	30	31.3%	43	44.8%	12	12.5%	5	5.2%	5	5.2%	1	1.0%
50～59歳	177	100.0%	53	29.9%	89	50.3%	21	11.9%	7	4.0%	7	4.0%	0	0.0%
60～69歳	170	100.0%	45	26.5%	87	51.2%	20	11.8%	7	4.1%	10	5.9%	1	0.6%
70歳以上	198	100.0%	94	47.5%	83	41.9%	11	5.6%	3	1.5%	6	3.0%	1	0.5%
無回答	16	100.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	14	87.5%
合計	874	100.0%	274	31.4%	409	46.8%	91	10.4%	41	4.7%	42	4.8%	17	1.9%

「どちらかといえば住みやすい」が約半数

○全体では、「どちらかといえば住みやすい」が46.8%で最も多く、「住みやすい」が31.4%、「どちらかといえば住みにくい」が10.4%、「住みにくい」が4.7%となっている。

○「20～29歳」、「30～39歳」、「40～49歳」、「50～59歳」、「60～69歳」で「どちらかといえば住みやすい」が最も多く、「住みやすい」、「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」と続いている。

○「18～19歳」では「どちらかといえば住みやすい」が最も多く、次いで「住みやすい」と続くが、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」が13.6%となっている。

○「70歳以上」では「住みやすい」が最も多く、「どちらかといえば住みやすい」「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」と続いている。

表5-1

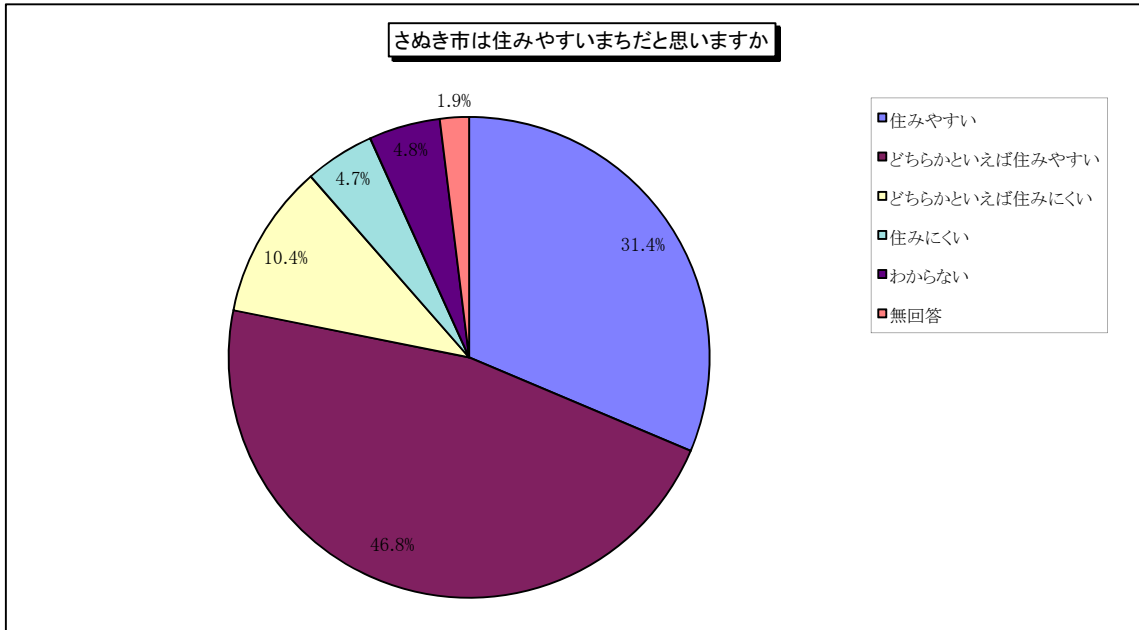
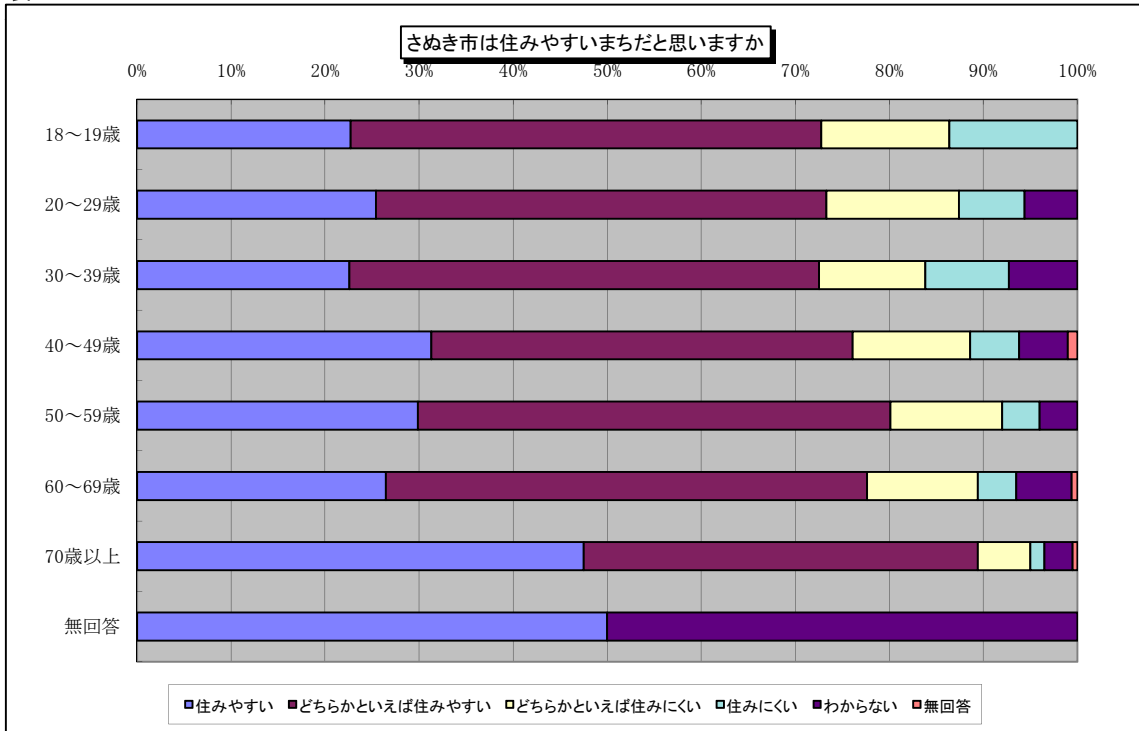


表5-2



問6. 主要な公共施設（市役所・病院等）へのアクセスは容易ですか。
 あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 容易である | 4. 容易でない |
| 2. どちらかといえば容易である | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば容易でない | |

選択項目	回答数	構成比
容易である	215	24.6%
どちらかといえば容易である	297	34.0%
どちらかといえば容易でない	158	18.1%
容易でない	150	17.2%
わからない	31	3.5%
無回答	23	2.6%
合計	874	100.0%

選択項目 年齢区分	総計		容易である		どちらかといえ ば容易である		どちらかといえ ば容易でない		容易でない		わからない		無回答	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
18～19歳	22	100.0%	3	13.6%	8	36.4%	3	13.6%	7	31.8%	1	4.5%	0	0.0%
20～29歳	71	100.0%	11	15.5%	27	38.0%	12	16.9%	14	19.7%	7	9.9%	0	0.0%
30～39歳	124	100.0%	28	22.6%	50	40.3%	26	21.0%	18	14.5%	2	1.6%	0	0.0%
40～49歳	96	100.0%	25	26.0%	25	26.0%	22	22.9%	18	18.8%	4	4.2%	2	2.1%
50～59歳	177	100.0%	55	31.1%	58	32.8%	32	18.1%	27	15.3%	5	2.8%	0	0.0%
60～69歳	170	100.0%	41	24.1%	59	34.7%	29	17.1%	35	20.6%	4	2.4%	2	1.2%
70歳以上	198	100.0%	52	26.3%	70	35.4%	33	16.7%	30	15.2%	8	4.0%	5	2.5%
無回答	16	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	1	6.3%	0	0.0%	14	87.5%
合計	874	100.0%	215	24.6%	297	34.0%	158	18.1%	150	17.2%	31	3.5%	23	2.6%

「容易である」または「どちらかといえば容易である」が半数以上

○全体では、「どちらかといえば容易である」が34.0%で最も多く、「容易である」が24.6%、「どちらかといえば容易でない」が18.1%、「容易でない」が17.2%となっている。

○各年代とも、「どちらかといえば容易である」が最も多いが、「18～19歳」で「どちらかといえば容易である」に次いで「容易でない」が31.8%となっている。

○「30～39歳」「50～59歳」「60～69歳」「70歳以上」で6割が「容易である」または「どちらかといえば容易である」となっているのに対し、「18～19歳」「20～29歳」「40～49歳」では、5割程度となっている。

表6-1

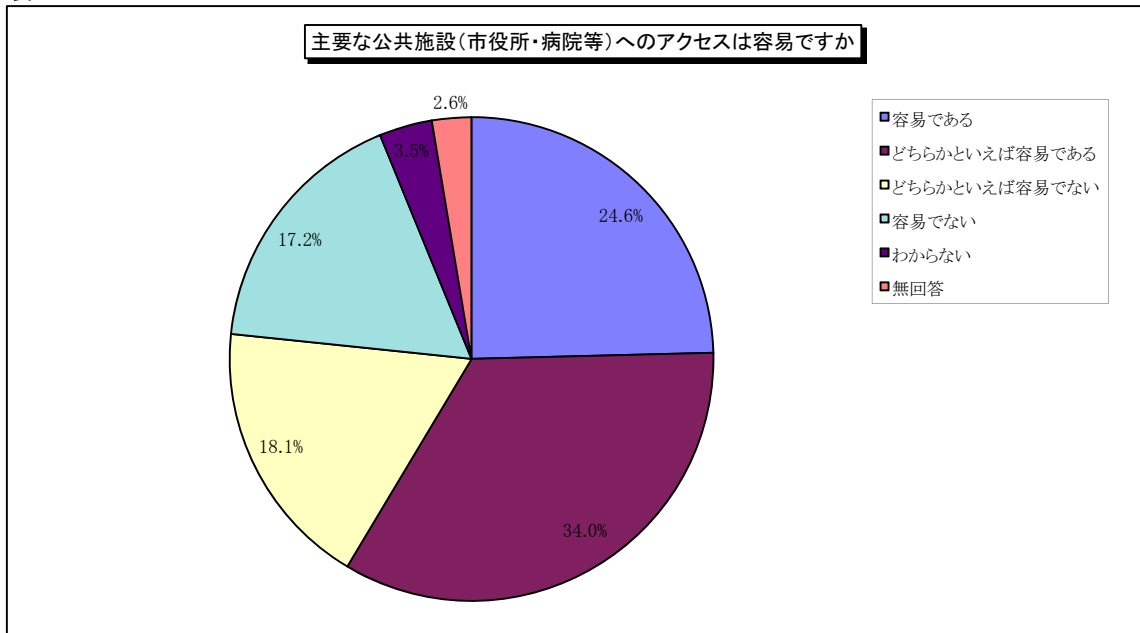
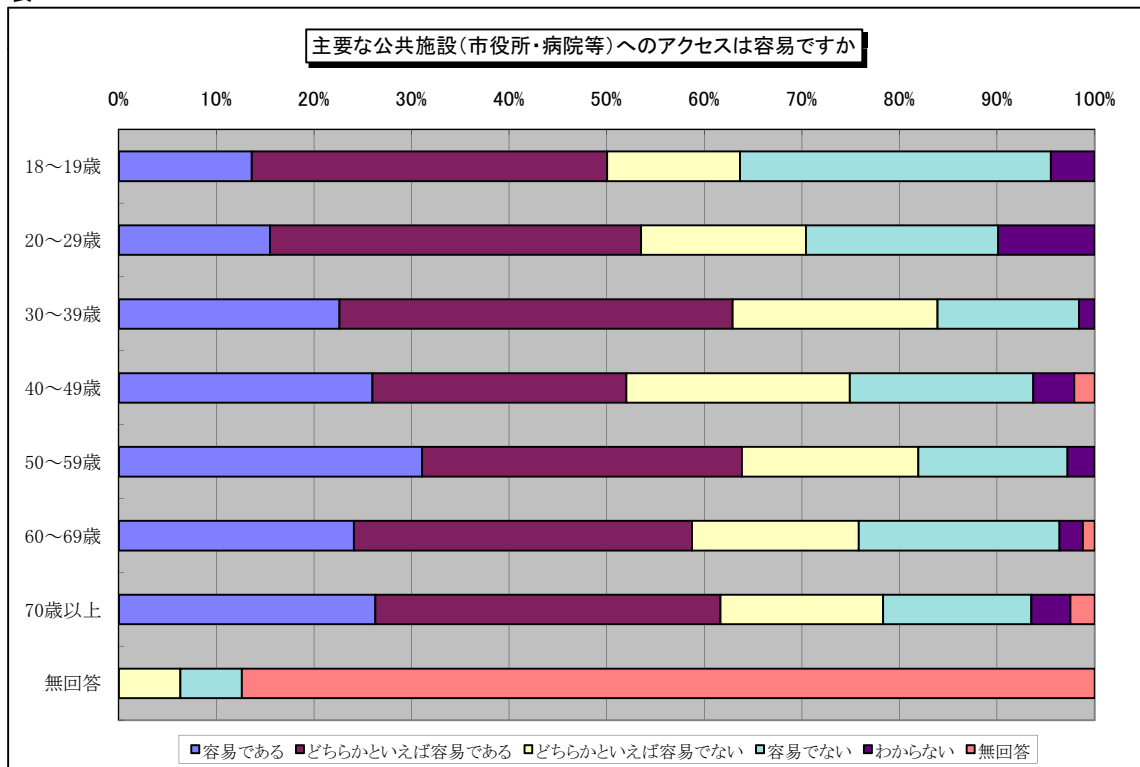


表6-2



問7. さぬき市内において、安心して医療が受けられると思いますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 受けられる | 4. 受けられない |
| 2. どちらかといえば受けられる | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば受けられない | |

選択項目	回答数	構成比
受けられる	119	13.6%
どちらかといえば受けられる	253	28.9%
どちらかといえば受けられない	182	20.8%
受けられない	222	25.4%
わからない	74	8.5%
無回答	24	2.7%
合計	874	100.0%

選択項目 年齢区分	総計		受けられる		どちらかといえ ば受けられる		どちらかといえ ば受けられな		受けられない		わからない		無回答	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
18～19歳	22	100.0%	4	18.2%	6	27.3%	5	22.7%	4	18.2%	3	13.6%	0	0.0%
20～29歳	71	100.0%	5	7.0%	21	29.6%	18	25.4%	15	21.1%	12	16.9%	0	0.0%
30～39歳	124	100.0%	12	9.7%	37	29.8%	25	20.2%	36	29.0%	11	8.9%	3	2.4%
40～49歳	96	100.0%	9	9.4%	24	25.0%	23	24.0%	26	27.1%	13	13.5%	1	1.0%
50～59歳	177	100.0%	13	7.3%	50	28.2%	35	19.8%	57	32.2%	17	9.6%	5	2.8%
60～69歳	170	100.0%	18	10.6%	45	26.5%	42	24.7%	50	29.4%	12	7.1%	3	1.8%
70歳以上	198	100.0%	57	28.8%	67	33.8%	34	17.2%	31	15.7%	5	2.5%	4	2.0%
無回答	16	100.0%	1	6.3%	3	18.8%	0	0.0%	3	18.8%	1	6.3%	8	50.0%
合計	874	100.0%	119	13.6%	253	28.9%	182	20.8%	222	25.4%	74	8.5%	24	2.7%

「どちらかといえば受けられる」が3分の1、「受けられない」が4分の1

○全体では、「どちらかといえば受けられる」が28.9%で最も多く、「受けられない」が25.4%、「どちらかといえば受けられない」が20.8%、「受けられる」が13.6%となっている。

○「70歳以上」では、6割以上が「受けられる」または「どちらかといえば受けられる」となっているのに対し、「40～49歳」では3割程度と最も少ない。

○「40～49歳」「50～59歳」「60～69歳」では、半数以上が「どちらかといえば受けられる」または「受けられない」となっている。

表7-1

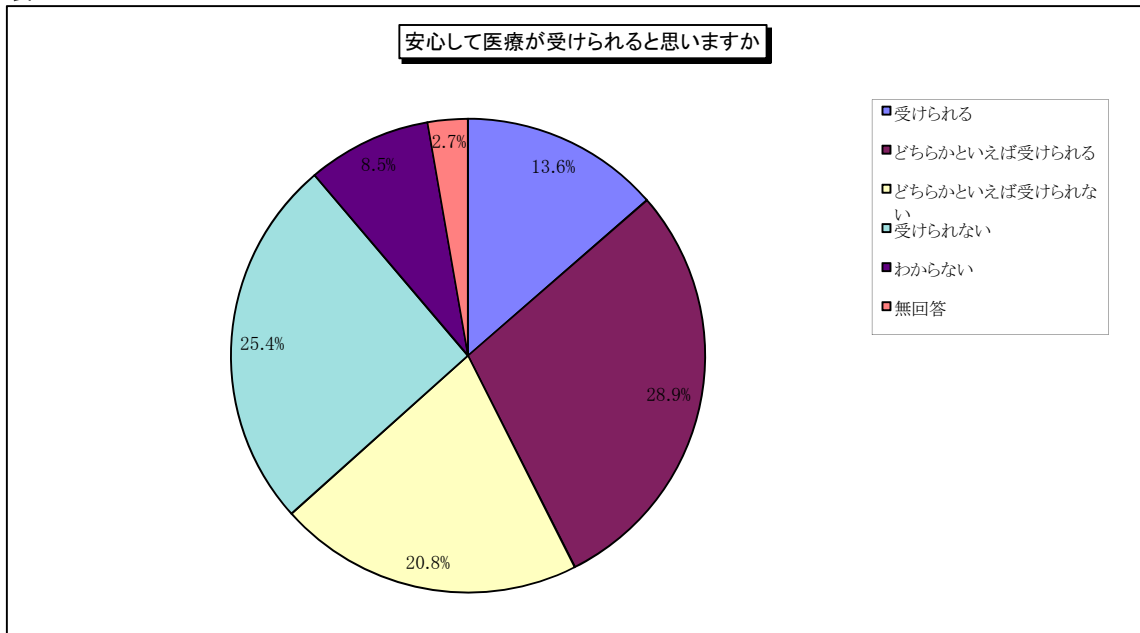
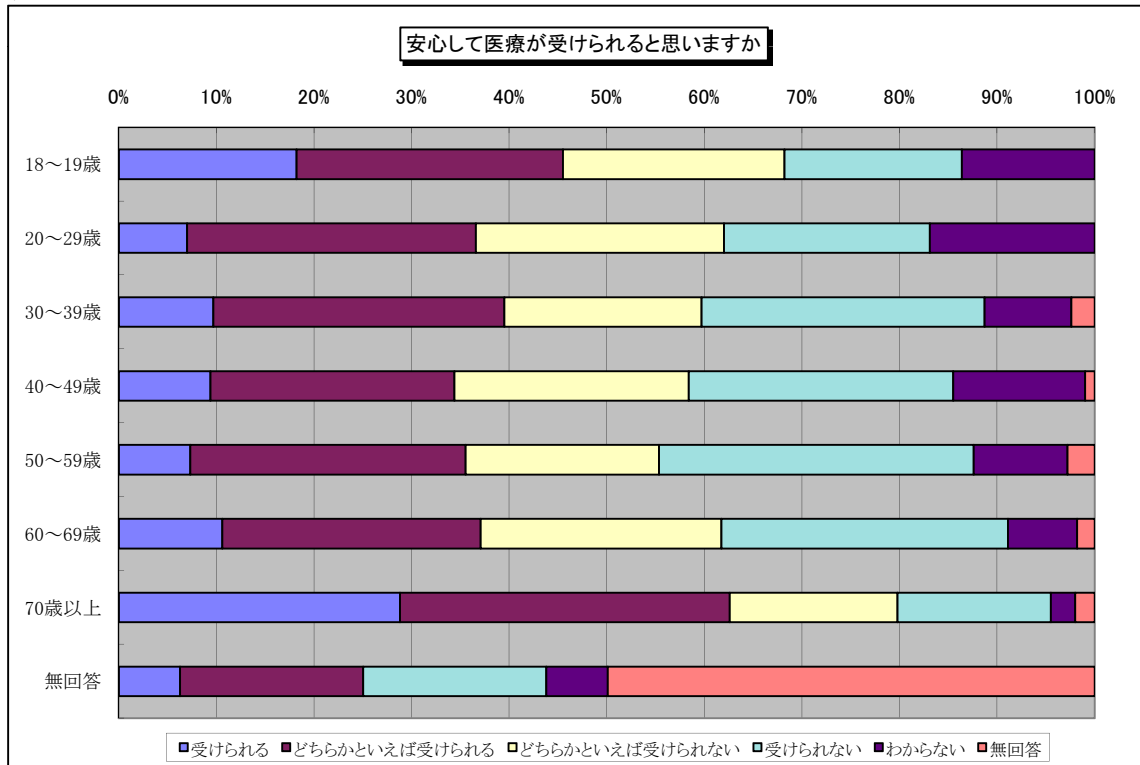


表7-2



問8. あなたは、これからもさぬき市に住み続けたいと思いますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. これからもずっと住み続けたい
2. 当分は住み続けたい
3. おそらく市外へ引越す
4. 市外へ引越したい

選択項目	回答数	構成比
これからもずっと住み続けたい	523	59.8%
当分は住み続けたい	237	27.1%
おそらく市外へ引越す	44	5.0%
市外へ引越したい	47	5.4%
無回答	23	2.6%
合計	874	100.0%

選択項目 年齢区分	総計		これからもずっと 住み続けたい		当分は住み続 けたい		おそらく市外へ 引越す		市外へ引越し たい		無回答	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
18～19歳	22	100.0%	3	13.6%	9	40.9%	7	31.8%	3	13.6%	0	0.0%
20～29歳	71	100.0%	17	23.9%	30	42.3%	16	22.5%	8	11.3%	0	0.0%
30～39歳	124	100.0%	51	41.1%	53	42.7%	6	4.8%	11	8.9%	3	2.4%
40～49歳	96	100.0%	49	51.0%	38	39.6%	1	1.0%	7	7.3%	1	1.0%
50～59歳	177	100.0%	104	58.8%	51	28.8%	5	2.8%	12	6.8%	5	2.8%
60～69歳	170	100.0%	124	72.9%	32	18.8%	6	3.5%	5	2.9%	3	1.8%
70歳以上	198	100.0%	168	84.8%	23	11.6%	3	1.5%	1	0.5%	3	1.5%
無回答	16	100.0%	7	43.8%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	8	50.0%
合計	874	100.0%	523	59.8%	237	27.1%	44	5.0%	47	5.4%	23	2.6%

「これからもずっと住み続けたい」が約6割

○全体では、「これからもずっと住み続けたい」が59.8%で最も多く、「当分は住み続けたい」が27.1%、「市外へ引越したい」が5.4%、「おそらく市外へ引越す」が5.0%となっている。

○年齢が高くなるほど、「これからもずっと住み続けたい」が多くなっている一方、年齢が低くなるほど、「市外へ引越したい」が多くなっている。

表8-1

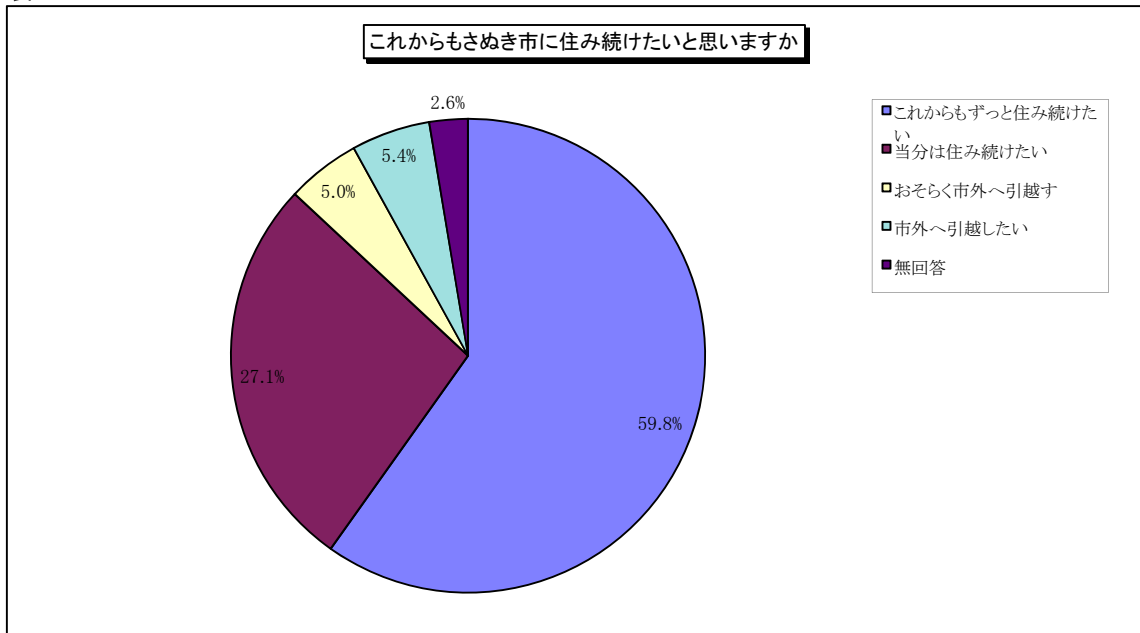
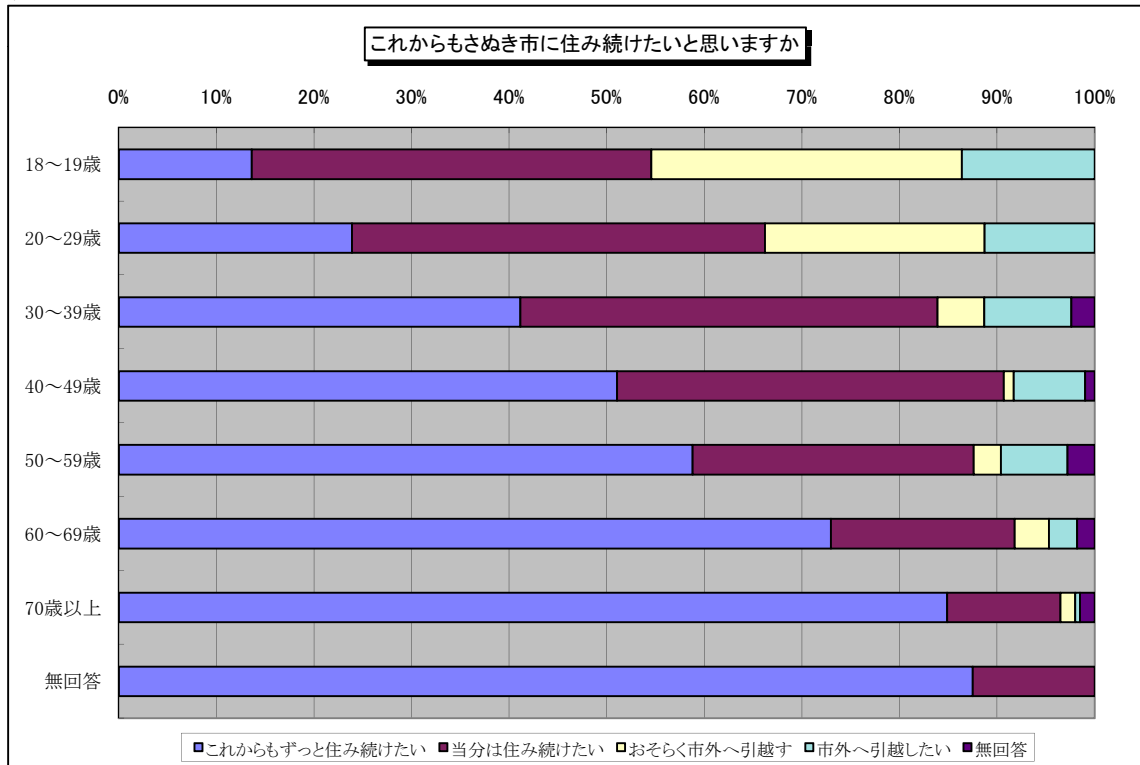


表8-2



問①. (問8で、1または2をお選びの方のみ) その理由を次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 仕事(学校)があるから
2. さぬき市での生活に満足しているから
3. 家族や家屋・土地があるから
4. その他(具体的に：)

選択項目	回答数	構成比
仕事(学校)があるから	54	7.1%
さぬき市での生活に満足しているから	88	11.6%
家族や家屋・土地があるから	601	79.1%
その他	14	1.8%
無回答	3	0.4%
合計	760	100.0%

選択項目 年齢区分	総計		仕事(学校)があるから		さぬき市での生活に満足しているから		家族や家屋・土地があるから		その他		無回答	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
18～19歳	12	100.0%	4	33.3%	2	16.7%	5	41.7%	1	8.3%	0	0.0%
20～29歳	47	100.0%	5	10.6%	11	23.4%	30	63.8%	1	2.1%	0	0.0%
30～39歳	104	100.0%	19	18.3%	13	12.5%	66	63.5%	5	4.8%	1	1.0%
40～49歳	87	100.0%	4	4.6%	5	5.7%	77	88.5%	1	1.1%	0	0.0%
50～59歳	155	100.0%	13	8.4%	8	5.2%	134	86.5%	0	0.0%	0	0.0%
60～69歳	156	100.0%	3	1.9%	11	7.1%	137	87.8%	4	2.6%	1	0.6%
70歳以上	191	100.0%	6	3.1%	36	18.8%	146	76.4%	2	1.0%	1	0.5%
無回答	8	100.0%	0	0.0%	2	25.0%	6	75.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	760	100.0%	54	7.1%	88	11.6%	601	79.1%	14	1.8%	3	0.4%

「さぬき市での生活に満足しているから」は11.6%

○全体では、「家族や家屋・土地があるから」が79.1%と最も多く、「さぬき市での生活に満足しているから」が11.6%、「仕事(学校があるから)」が7.1%となっている。

○各年代とも「家族や家屋・土地があるから」が最も多いが、「18～19歳」以外は6割以上であるのに対し、「18～19歳」は4割程度となっている。

○「20～29歳」では、「さぬき市での生活に満足しているから」が23.4%となっている。

表8-①-1

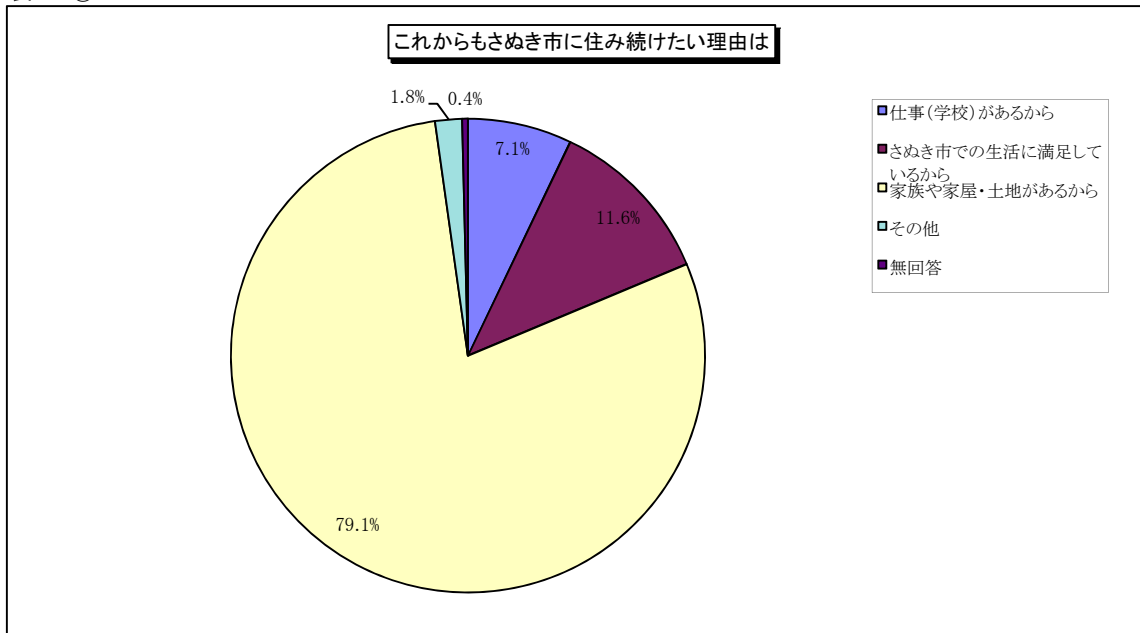
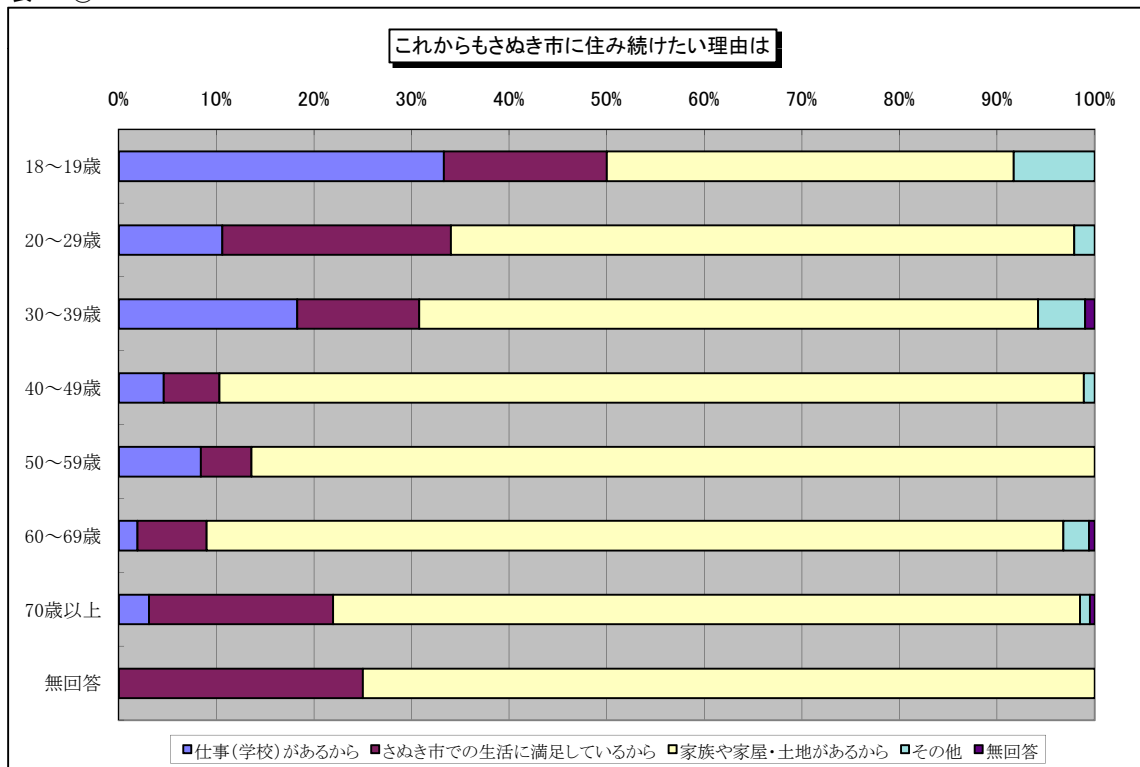


表8-①-2



問②. (問8で、3または4をお選びの方のみ) その理由を次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 仕事(通学)上、一時的にさぬき市に住んでいるだけだから
2. さぬき市での生活に不満があるから
3. 他の地域で仕事の予定があるから(仕事をしたいから)
4. 他の地域へ進学予定があるから(進学したいから)
5. その他(具体的に:)

選択項目	回答数	構成比
仕事(通学)上、一時的にさぬき市に住んでいるだけだから	9	9.9%
さぬき市での生活に不満があるから	40	44.0%
他の地域で仕事の予定があるから(仕事をしたいから)	13	14.3%
他の地域へ進学予定があるから(進学したいから)	5	5.5%
その他	20	22.0%
無回答	4	4.4%
合計	91	100.0%

年齢区分	選択項目		仕事(通学)上、一時的にさぬき市に住んでいるだけだから		さぬき市での生活に不満があるから		他の地域で仕事の予定があるから(仕事をしたいから)		他の地域へ進学予定があるから(進学したいから)		その他		無回答	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
18～19歳	10	100.0%	0	0.0%	3	30.0%	1	10.0%	5	50.0%	1	10.0%	0	0.0%
20～29歳	24	100.0%	4	16.7%	4	16.7%	7	29.2%	0	0.0%	9	37.5%	0	0.0%
30～39歳	17	100.0%	0	0.0%	11	64.7%	2	11.8%	0	0.0%	3	17.6%	1	5.9%
40～49歳	8	100.0%	1	12.5%	5	62.5%	1	12.5%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%
50～59歳	17	100.0%	2	11.8%	10	58.8%	2	11.8%	0	0.0%	2	11.8%	1	5.9%
60～69歳	11	100.0%	2	18.2%	7	63.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	1	9.1%
70歳以上	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	75.0%	1	25.0%
無回答	0	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	91	100.0%	9	9.9%	40	44.0%	13	14.3%	5	5.5%	20	22.0%	4	4.4%

「さぬき市での生活に不満があるから」が4割以上

○全体では、「さぬき市での生活に不満があるから」が44.0%で最も多く、「他の地域で仕事の予定があるから(仕事をしたいから)」が14.3%、「仕事(通学)上、一時的にさぬき市に住んでいるだけだから」が9.9%、「他の地域へ進学予定があるから(進学したいから)」が5.5%となっている。

○「さぬき市での生活に不満があるから」としたのは、「30～39歳」が64.7%と最も多く、「60～69歳」が63.6%、「40～49歳」が62.5%となっている。

表8-②-1

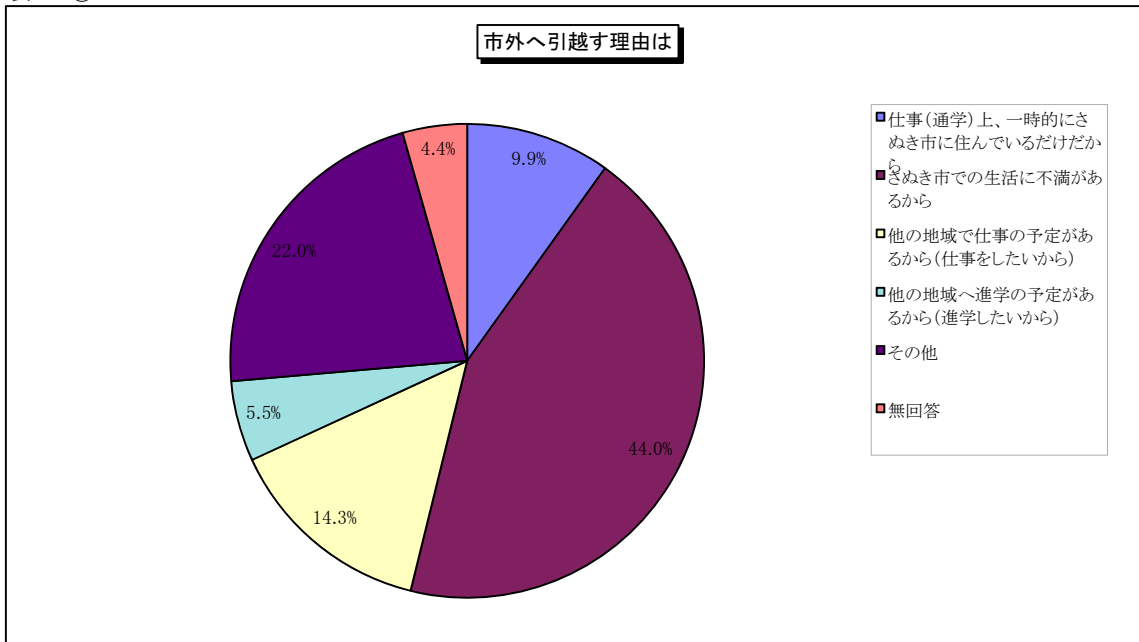


表8-②-2

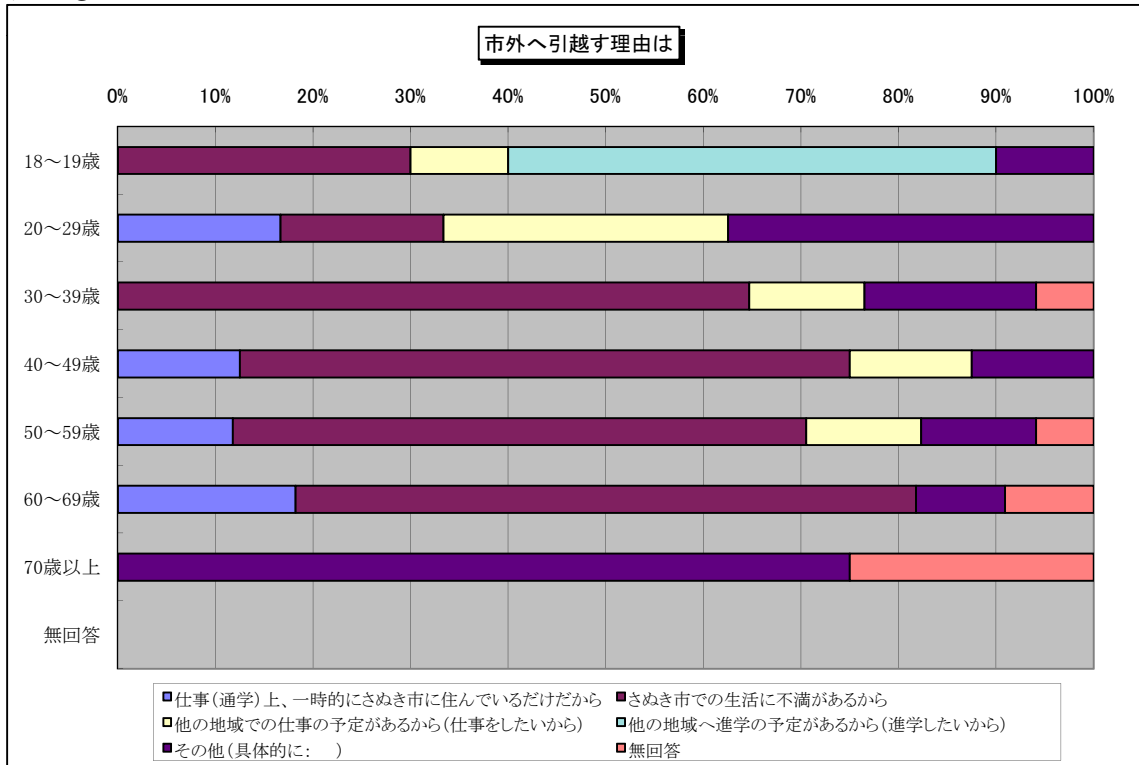


表9-1

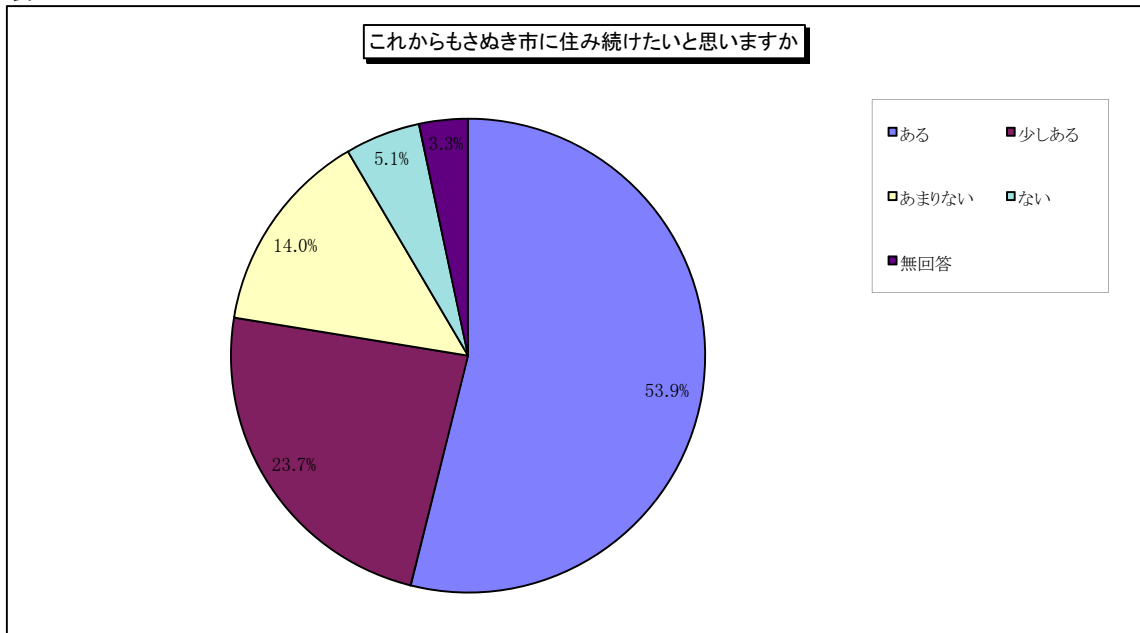
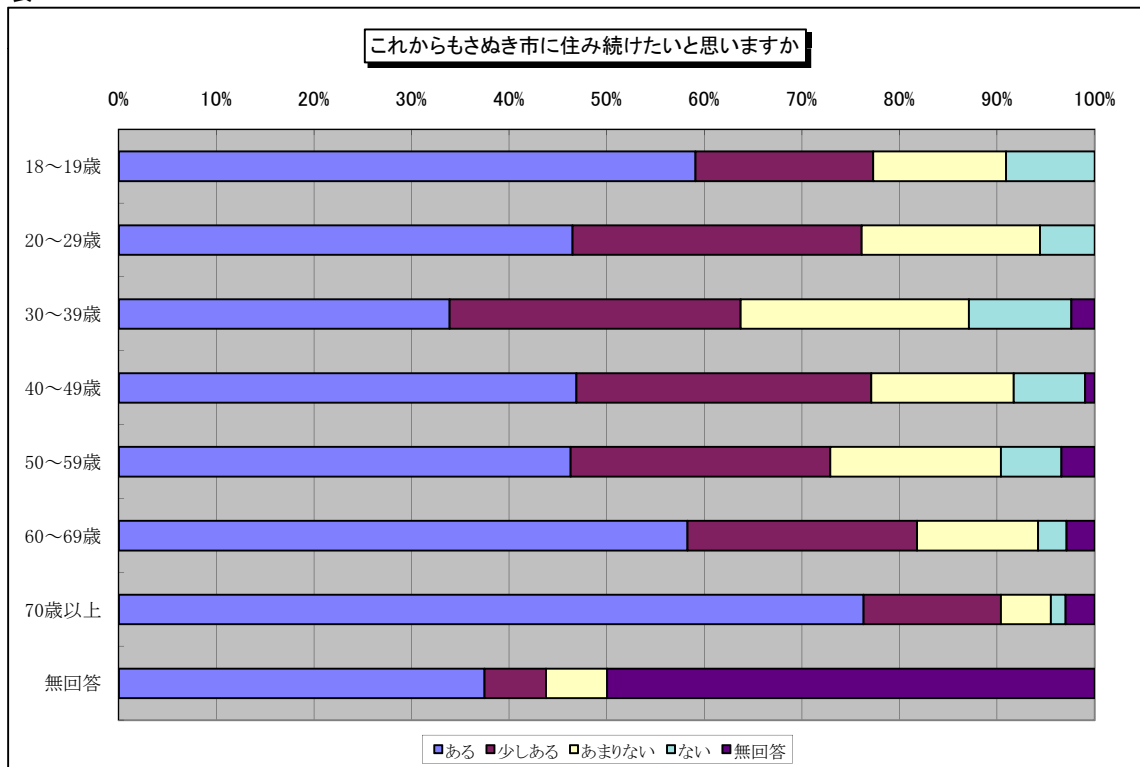


表9-2



(2) さぬき市の現状と今後の取り組みについて

問11. さぬき市での暮らしの「満足度」と、今後、ますます厳しくなる財政状況の中で、市の取り組みとしての「重要度」をおたずねします。下記のすべての各項目について、それぞれあてはまるものに1つだけ○をつけてください。

【満足度】

(27) 水道水の安定供給	0.93
(28) 生活排水処理施設の整備(下水道・浄化槽)	0.53
(21) ごみ・し尿処理対策	0.51
(39) 名所・旧跡・文化財の保護	0.40
(19) 公営住宅の整備	0.39
(6) 人権尊重・啓発	0.32
(45) 各種イベントの充実	0.31
(7) 健康づくりの充実	0.28
(9) 自然景観の保全	0.28
(48) 情報化への対応(CATV・広報活動の充実)	0.23
(25) 交通安全対策	0.22
(38) 生涯学習の場の活用・充実	0.20
(13) 公害・日照・通風・騒音への対策	0.19
(44) 地域住民同士の交流	0.19
(46) ボランティア活動の支援	0.14
(5) 男女共同参画の社会づくり	0.12
(15) 国道や県道などの幹線道路の整備	0.12
(8) スポーツ施設の活用・充実	0.08
(41) 学校施設・設備の整備・充実	0.08
(32) 水産業の振興	0.07
(20) 公園・緑化の充実・維持管理	0.07
(47) 国際化への対応(国際交流の推進)	0.04
(16) 家の周りの生活道路の整備	0.04
(40) 学校教育の充実	0.04
(26) 河川・港湾の改修	0.03
(37) 文化施設の活用・充実	0.02
(4) 幼児保育、子育て支援の充実	0.01
(2) 高齢者、障害者福祉の充実	△ 0.04
(36) 観光、レクリエーションの振興	△ 0.05
(31) 林業の振興	△ 0.08
(42) 青少年の健全育成、指導等の充実	△ 0.08
(49) 情報公開の促進	△ 0.09
(11) 森林・農地・里山の保全	△ 0.10
(10) まちの美観、街並み景観整備	△ 0.11
(22) 公共施設の適切な配置	△ 0.14
(24) 防犯対策	△ 0.16
(35) 消費者保護対策	△ 0.16
(43) 市政への市民参加	△ 0.17
(30) 農業の振興	△ 0.19
(23) 防災対策	△ 0.21
(33) 工業の振興・企業誘致	△ 0.22
(12) 海・河川の保全	△ 0.28
(14) 省エネルギー・新エネルギーの推進	△ 0.29
(34) 商業の振興・商業施設の充実	△ 0.31
(17) 鉄道、バスなどの公共交通網の整備	△ 0.32
(1) 保健・医療の充実	△ 0.33
(18) 中心市街地等の拠点づくり	△ 0.35
(3) まちのバリアフリー化の促進	△ 0.46
(29) 雇用・就業の場の確保	△ 0.54
全体平均	0.02

「満足している」・・・+2 「やや満足している」・・・+1
 「やや不満である」・・・-1 「不満である」・・・-2
 で計算した全回答者(無回答除く)の平均値

【重要度】

(1) 保健・医療の充実	1.79
(2) 高齢者、障害者福祉の充実	1.61
(23) 防災対策	1.58
(24) 防犯対策	1.56
(27) 水道水の安定供給	1.56
(40) 学校教育の充実	1.55
(4) 幼児保育、子育て支援の充実	1.51
(25) 交通安全対策	1.44
(28) 生活排水処理施設の整備(下水道・浄化槽)	1.42
(29) 雇用・就業の場の確保	1.40
(41) 学校施設・設備の整備・充実	1.39
(21) ごみ・し尿処理対策	1.38
(12) 海・河川の保全	1.37
(42) 青少年の健全育成、指導等の充実	1.36
(9) 自然景観の保全	1.25
(3) まちのバリアフリー化の促進	1.19
(11) 森林・農地・里山の保全	1.14
(14) 省エネルギー・新エネルギーの推進	1.13
(17) 鉄道、バスなどの公共交通網の整備	1.10
(49) 情報公開の促進	1.10
(30) 農業の振興	1.09
(16) 家の周りの生活道路の整備	1.06
(35) 消費者保護対策	1.05
(13) 公害・日照・通風・騒音への対策	1.04
(7) 健康づくりの充実	1.04
(26) 河川・港湾の改修	1.04
(43) 市政への市民参加	1.04
(15) 国道や県道などの幹線道路の整備	1.02
(33) 工業の振興・企業誘致	1.01
(34) 商業の振興・商業施設の充実	0.96
(22) 公共施設の適切な配置	0.96
(10) まちの美観、街並み景観整備	0.93
(48) 情報化への対応(CATV・広報活動の充実)	0.90
(6) 人権尊重・啓発	0.89
(39) 名所・旧跡・文化財の保護	0.89
(20) 公園・緑化の充実・維持管理	0.86
(44) 地域住民同士の交流	0.86
(32) 水産業の振興	0.83
(46) ボランティア活動の支援	0.78
(31) 林業の振興	0.76
(18) 中心市街地等の拠点づくり	0.63
(38) 生涯学習の場の活用・充実	0.60
(8) スポーツ施設の活用・充実	0.59
(36) 観光、レクリエーションの振興	0.58
(37) 文化施設の活用・充実	0.57
(5) 男女共同参画の社会づくり	0.54
(45) 各種イベントの充実	0.32
(47) 国際化への対応(国際交流の推進)	0.28
(19) 公営住宅の整備	0.16
全体平均	1.04

「重要である」・・・+2 「やや重要である」・・・+1
 「あまり重要でない」・・・-1 「重要でない」・・・-2
 で計算した全回答者(無回答除く)の平均値

満足度第1位は「水道水の安定供給」、重要度第1位は「保健・医療の充実」

○満足度が最も高い項目として「水道水の安定供給」があげられ、「生活排水処理施設の整備」、「ごみ・し尿処理対策」、「名所・旧跡・文化財の保護」、「公営住宅の整備」がそれに続いて上位項目となっている。

○一方、満足度の低い項目としては、「雇用・就業の場の確保」、「まちのバリアフリー化の促進」、「中心市街地の拠点づくり」、「保健・医療の充実」、「鉄道、バスなどの公共交通網の整備」があげられている。

○重要度においてはどの項目も高い結果となっているが、その中でも特に重要度が高い項目は「保健・医療の充実」、「高齢者・障害者福祉の充実」、「防災対策」、「防犯対策」、「水道水の安定供給」が上位項目となっている。

○一方、重要度において比較的低い項目は、「公営住宅の整備」、「国際化への対応」、「各種イベントの充実」、「男女共同参画の社会づくり」、「文化施設の活用・充実」があげられている。

(3) 合併後のさぬき市について

問12. あなたは、下記の項目について、合併の効果があったと思いますか。すべての各項目について、それぞれあてはまるものに1つだけ○をつけてください。また、合併して特に良かったと思うことがありましたら、ご自由にお書きください。

(1) 行政経費の節約および行政運営の効率化

選択項目	回答数	構成比
効果あり	16	1.8%
やや効果あり	122	14.0%
変わらない	179	20.5%
あまり効果なし	158	18.1%
効果なし	141	16.1%
わからない	163	18.6%
無回答	95	10.9%
合計	874	100.0%

(2) 情報公開、行政手続の透明性

選択項目	回答数	構成比
効果あり	14	1.6%
やや効果あり	95	10.9%
変わらない	260	29.7%
あまり効果なし	154	17.6%
効果なし	109	12.5%
わからない	151	17.3%
無回答	91	10.4%
合計	874	100.0%

(3) 市制施行によるイメージアップ

選択項目	回答数	構成比
効果あり	23	2.6%
やや効果あり	157	18.0%
変わらない	207	23.7%
あまり効果なし	149	17.0%
効果なし	149	17.0%
わからない	99	11.3%
無回答	90	10.3%
合計	874	100.0%

(4) 高松市以東における拠点としての一層の発展

選択項目	回答数	構成比
効果あり	10	1.1%
やや効果あり	105	12.0%
変わらない	256	29.3%
あまり効果なし	152	17.4%
効果なし	181	20.7%
わからない	78	8.9%
無回答	92	10.5%
合計	874	100.0%

(5) 道路・主要公共施設等の効率的な整備

選択項目	回答数	構成比
効果あり	7	0.8%
やや効果あり	132	15.1%
変わらない	250	28.6%
あまり効果なし	179	20.5%
効果なし	144	16.5%
わからない	74	8.5%
無回答	88	10.1%
合計	874	100.0%

(6) 観光・交流活動の活性化

選択項目	回答数	構成比
効果あり	10	1.1%
やや効果あり	110	12.6%
変わらない	273	31.2%
あまり効果なし	159	18.2%
効果なし	148	16.9%
わからない	79	9.0%
無回答	95	10.9%
合計	874	100.0%

(7) 公共施設の有効活用

選択項目	回答数	構成比
効果あり	15	1.7%
やや効果あり	110	12.6%
変わらない	263	30.1%
あまり効果なし	166	19.0%
効果なし	151	17.3%
わからない	82	9.4%
無回答	87	10.0%
合計	874	100.0%

(8) 市民の希望に沿った行政サービスの提供

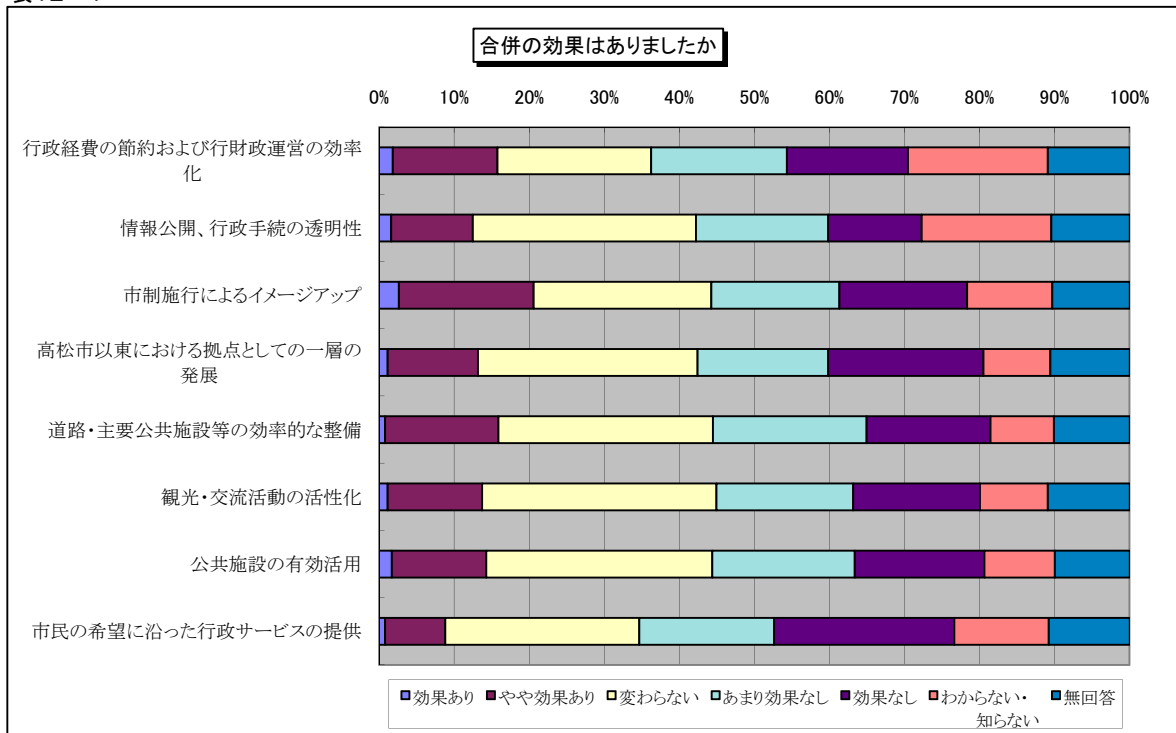
選択項目	回答数	構成比
効果あり	7	0.8%
やや効果あり	70	8.0%
変わらない	226	25.9%
あまり効果なし	157	18.0%
効果なし	210	24.0%
わからない	110	12.6%
無回答	94	10.8%
合計	874	100.0%

「変わらない」、「あまり効果なし」、「効果なし」が約6割

○全体では、「変わらない」、「あまり効果なし」、「効果なし」が約6割と多く、中でも「市民の希望に沿った行政サービスの提供」は67.8%となっている。

○「効果あり」または「やや効果あり」の中で最も多いのは、「市制施行によるイメージアップ」となっている。

表12-1



問13. 旧5町からさぬき市となった後、特に悪くなったと感じたものをおたずねします。次の中からあてはまるもの3つ以内で○をつけてください。

1. 特にない
2. 市内における地域間の格差が見られる
3. 市政へ市民の意見が伝わりにくい
4. きめ細かな行政サービスを受けにくい
5. 文化や伝統の継承をしにくい
6. 市民の連帯感が薄れた
7. 郷土意識・郷土への愛着を持ちにくい
8. 税や費用の負担が増えた
9. その他 ()

選択項目	回答数	構成比
(1)特にない	140	7.2%
(2)市内における地域間の格差が見られる	320	16.5%
(3)市政へ市民の意見が伝わりにくい	270	13.9%
(4)きめ細かな行政サービスを受けにくい	362	18.7%
(5)文化や伝統の継承をしにくい	33	1.7%
(6)市民の連帯感が薄れた	162	8.4%
(7)郷土意識・郷土への愛着を持ちにくい	76	3.9%
(8)税や費用の負担が増えた	484	25.0%
その他	37	1.9%
無回答	53	2.7%
合計	1937	100.0%

選択項目 年齢区分	総計		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	その他	無回答
	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
18～19歳	45	100.0%	13.3%	24.4%	15.6%	15.6%	6.7%	2.2%	4.4%	17.8%	0.0%	0.0%
20～29歳	137	100.0%	14.6%	25.5%	13.1%	13.1%	2.2%	8.0%	2.9%	19.0%	0.7%	0.7%
30～39歳	250	100.0%	8.8%	18.4%	11.2%	17.2%	1.2%	8.0%	4.8%	26.8%	2.4%	1.2%
40～49歳	207	100.0%	8.2%	19.3%	10.1%	18.4%	2.4%	6.3%	3.9%	25.6%	3.9%	1.9%
50～59歳	409	100.0%	4.4%	16.9%	14.9%	19.3%	1.2%	9.3%	4.2%	24.7%	1.7%	3.4%
60～69歳	415	100.0%	4.6%	15.4%	14.2%	21.2%	1.9%	6.7%	4.6%	28.0%	1.9%	1.4%
70歳以上	449	100.0%	8.2%	11.8%	16.5%	18.9%	1.3%	11.4%	2.7%	24.3%	1.6%	3.3%
無回答	25	100.0%	4.0%	8.0%	8.0%	16.0%	0.0%	0.0%	8.0%	16.0%	0.0%	40.0%
合計	1937	100.0%	7.2%	16.5%	13.9%	18.7%	1.7%	8.4%	3.9%	25.0%	1.9%	2.7%

「税や費用の負担が増えた」が4分の1

○全体では、「税や費用の負担が増えた」が25.0%で最も多く、「きめ細かな行政サービスを受けにくい」が18.9%、「市内における地域間の格差が見られる」が16.5%、「市政へ市民の意見が伝わりにくい」が13.9%となっている。

○「特にない」は、7.2%となっている。

○年齢別に見ると、「18～19歳」「20～29歳」では、「市内における地域間の格差が見られる」が最も多くなっている。

表13-1

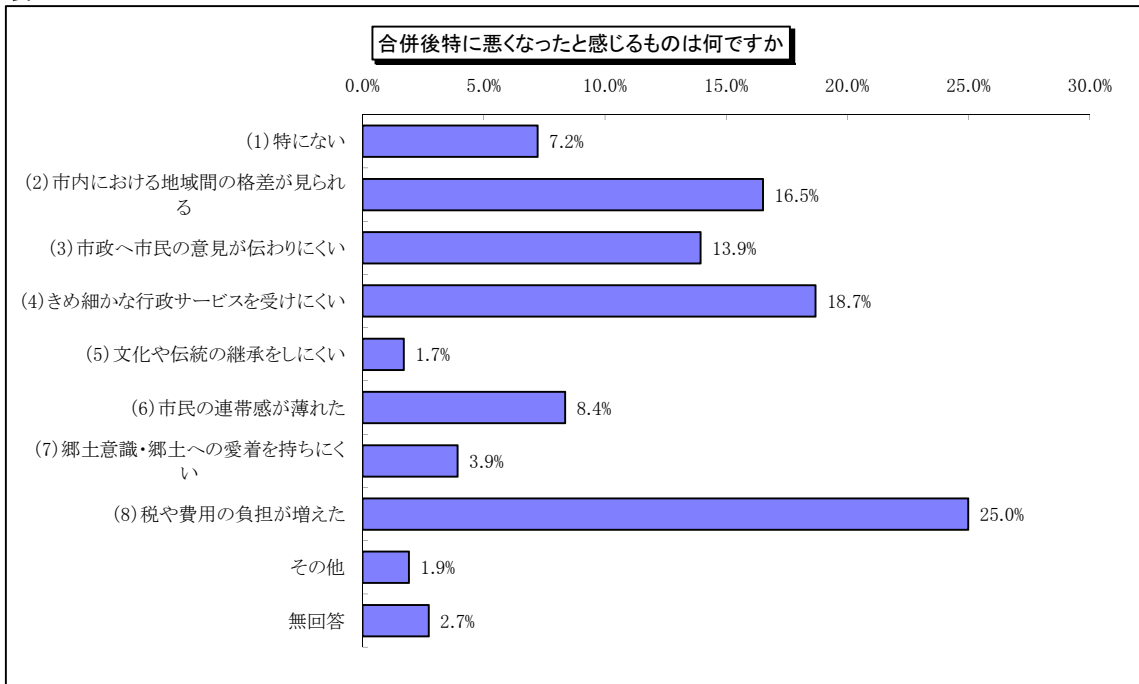


表13-2

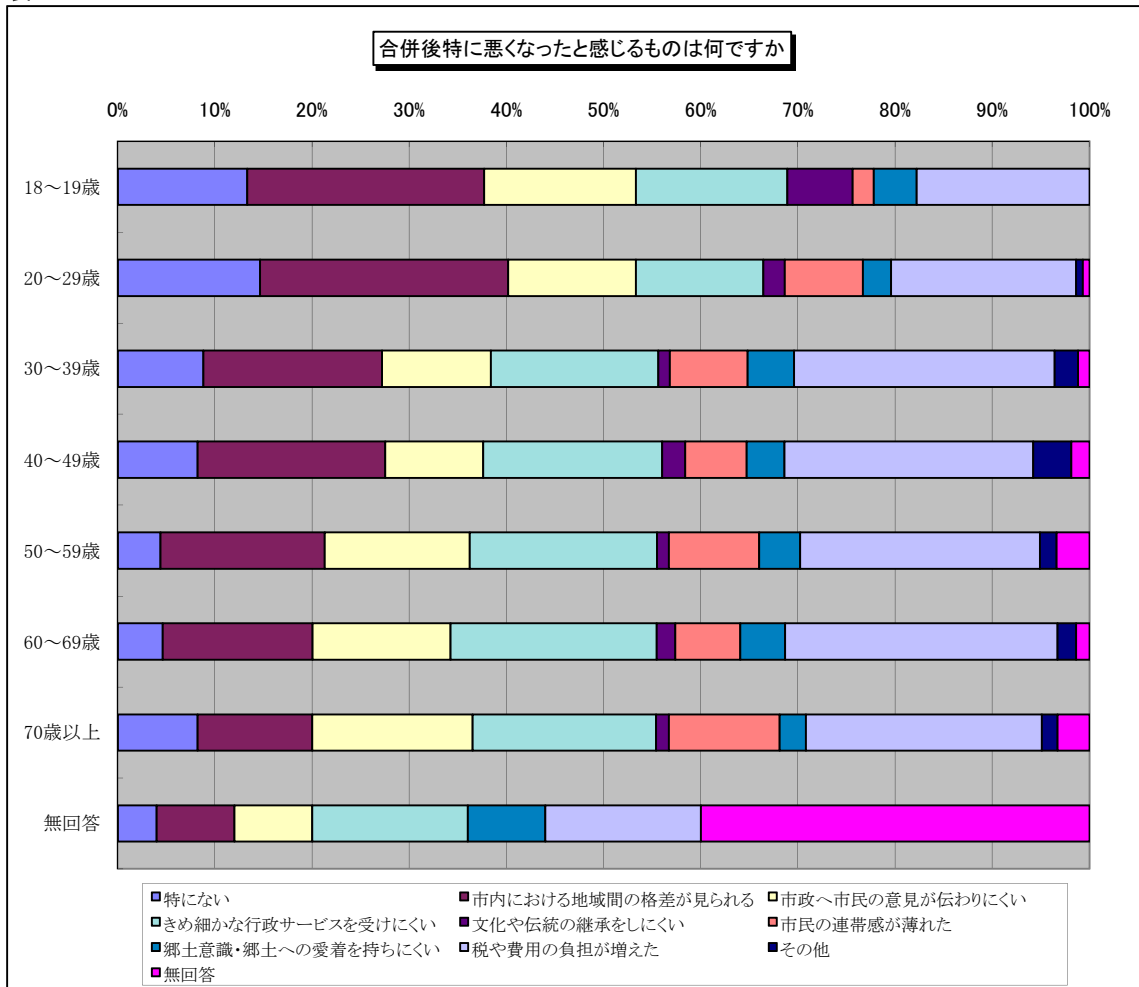


表14-1

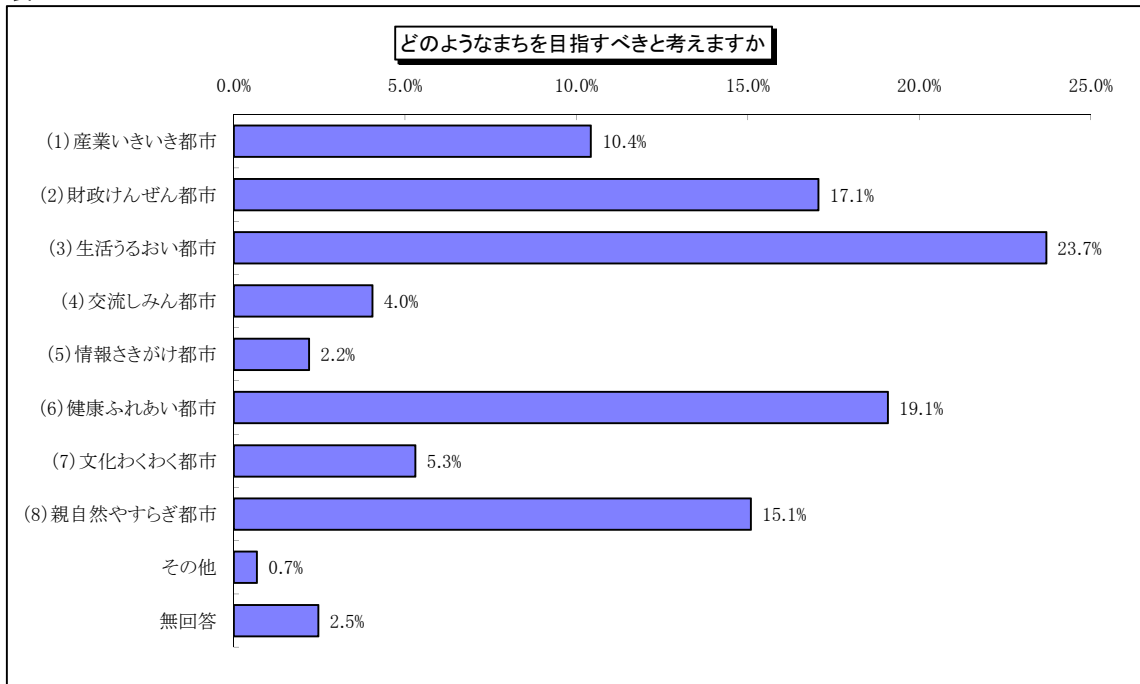
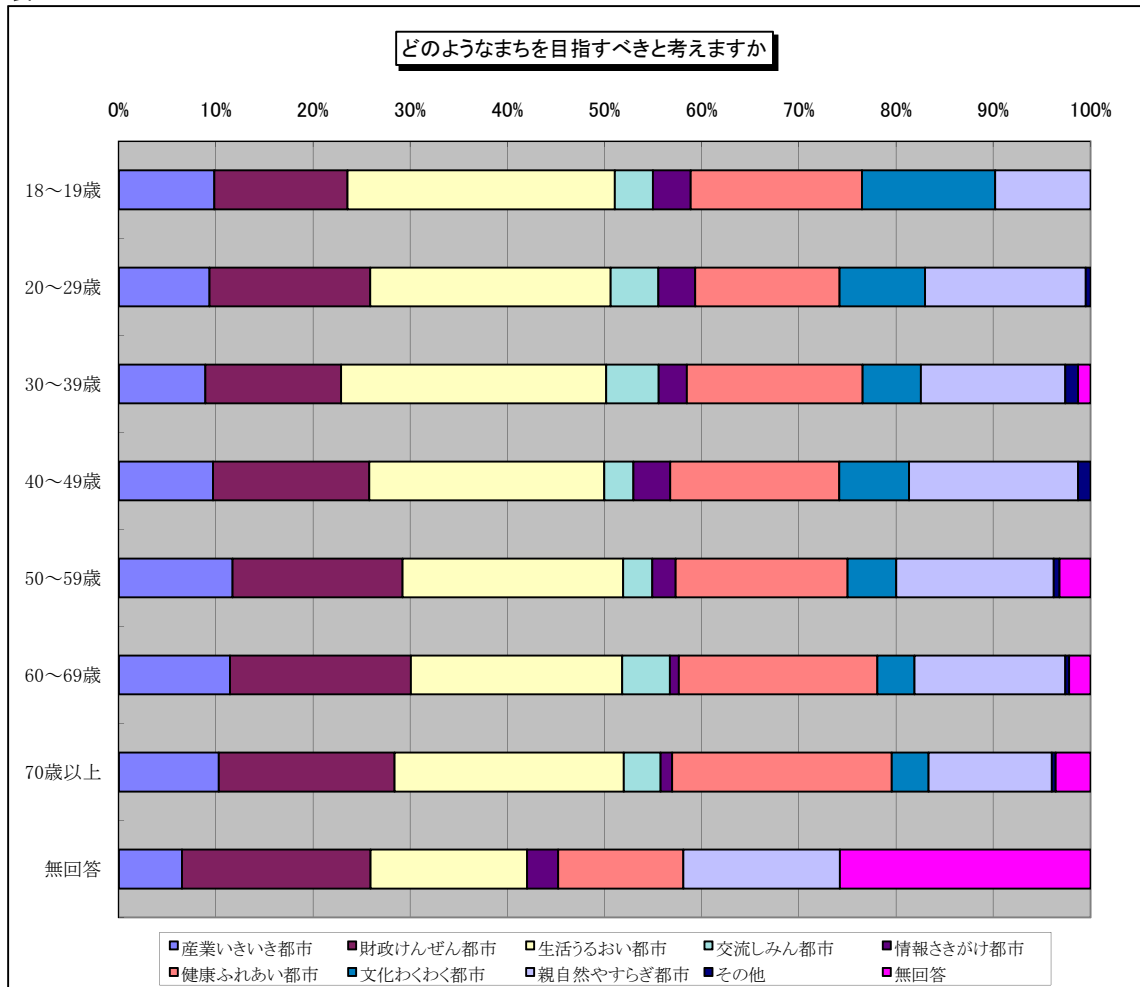


表14-2



(5) 今後の市政の進め方について

問15. 市の財政状況が厳しい中、今のままではこれまでのような行政サービスを維持していくことが難しくなっています。行財政改革を進めた上での、行政サービスの水準と市民の負担とのバランスについて、あなたのお考えにもっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

1. 全体的な行政サービスを維持するためには、税など市民の負担が増えることもやむをえない
2. 市民の負担を増やさないために、サービスを維持する分野とサービスを減らす分野などメリハリをつけるべき
3. 市民の負担を増やさないため、全体的な行政サービスの低下はやむをえない
4. 全体的に行政サービスを減らし、もっと市民負担の軽減を図るべき
5. 施設使用料等、行政サービスの種類によってはサービスを受ける人が一部費用を負担し、市民全体の負担を増やすべきではない
6. わからない
7. その他 ()

選択項目	回答数	構成比
(1) 全体的な行政サービスを維持するためには、税など市民の負担が増えることもやむをえない	26	3.0%
(2) 市民の負担を増やさないために、サービスを維持する分野とサービスを減らす分野などメリハリをつけるべき	325	37.2%
(3) 市民の負担を増やさないため、全体的な行政サービスの低下はやむをえない	40	4.6%
(4) 全体的に行政サービスを減らし、もっと市民負担の軽減を図るべき	70	8.0%
(5) 施設使用料等、行政サービスの種類によってはサービスを受ける人が一部費用を負担し、市民全体の負担を増やすべきではない	240	27.5%
わからない	54	6.2%
その他	55	6.3%
無回答	64	7.3%
合計	874	100.0%

選択項目 年齢区分	総計		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	わからない	その他	無回答
	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
18～19歳	22	100.0%	0.0%	54.5%	0.0%	9.1%	9.1%	13.6%	13.6%	0.0%
20～29歳	71	100.0%	4.2%	49.3%	4.2%	8.5%	23.9%	2.8%	5.6%	1.4%
30～39歳	124	100.0%	3.2%	39.5%	5.6%	10.5%	25.8%	5.6%	4.8%	4.8%
40～49歳	96	100.0%	2.1%	46.9%	2.1%	7.3%	28.1%	2.1%	9.4%	2.1%
50～59歳	177	100.0%	4.0%	42.4%	1.7%	7.3%	26.0%	3.4%	8.5%	6.8%
60～69歳	170	100.0%	2.4%	31.2%	4.7%	7.6%	30.6%	8.2%	7.1%	8.2%
70歳以上	198	100.0%	3.0%	26.3%	8.6%	8.1%	30.3%	10.1%	3.0%	10.6%
無回答	16	100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%
合計	874	100.0%	3.0%	37.2%	4.6%	8.0%	27.5%	6.2%	6.3%	7.3%

「市民の負担を増やさないために、サービスを維持する分野とサービスを減らす分野などメリハリをつけるべき」が最も多い

○全体では、「市民の負担を増やさないために、サービスを維持する分野とサービスを減らす分野などメリハリをつけるべき」が37.2%で最も多く、「施設使用料等、行政サービスの種類によってはサービスを受ける人が一部費用を負担し、市民全体の負担を増やすべきではない」が27.5%となっている。

○「18～19歳」では、「市民の負担を増やさないために、サービスを維持する分野とサービスを減らす分野などメリハリをつけるべき」が半数以上となっている。

表15-1

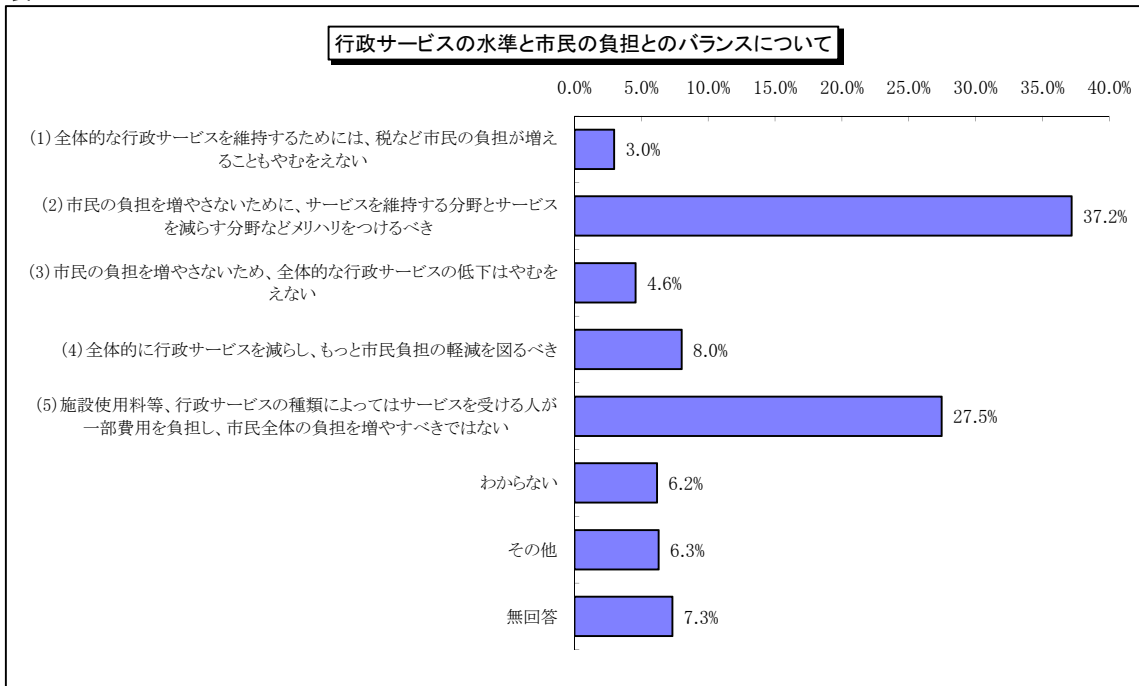
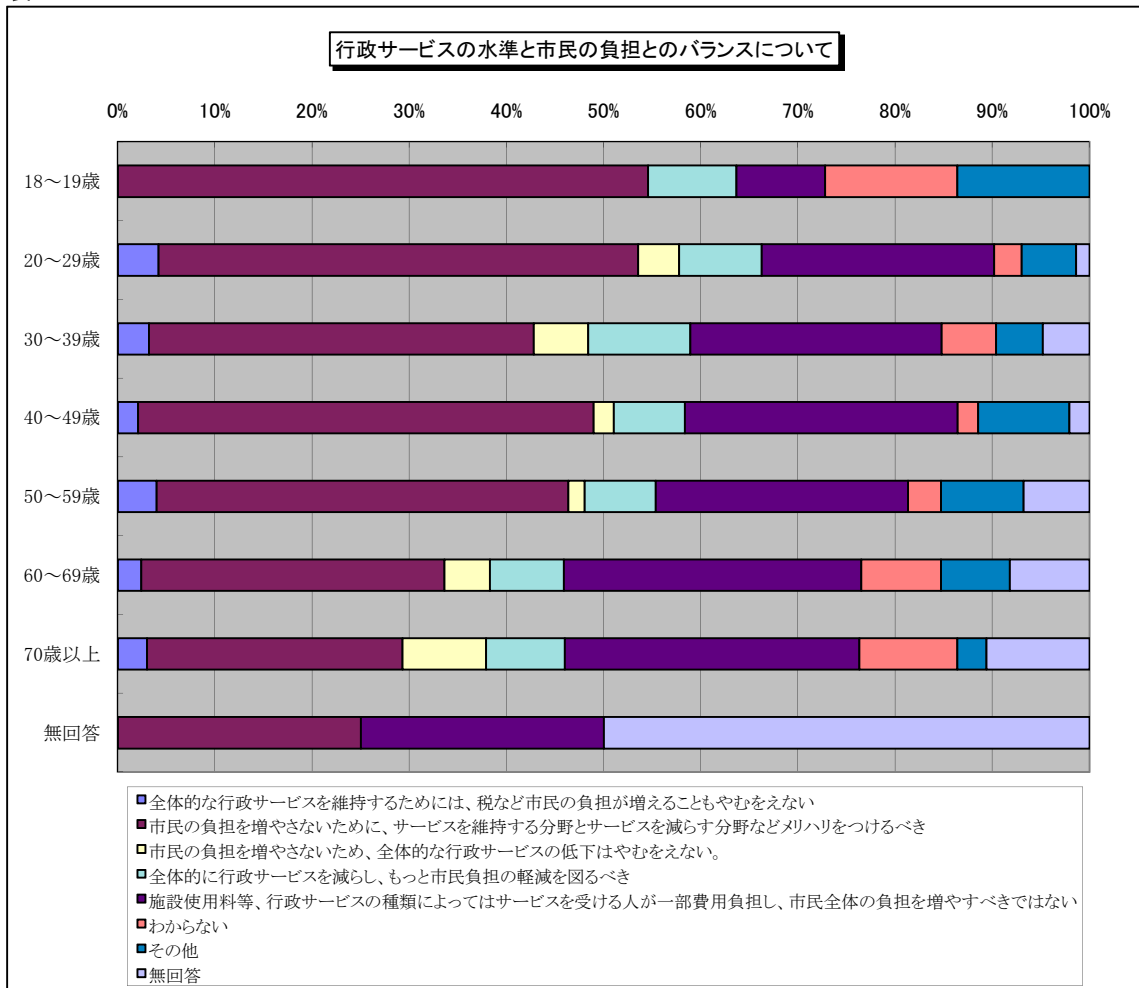


表15-2



「市職員数の削減」が最も多く、「現在のままでよい」が最も少ない

○行財政改革において今後さらに重点をおくべき項目については、「市職員数の削減」が10.3%で最も多く、「市税・公共料金の滞納金の徴収率の向上」(8.5%)、「市職員の能力向上と適正配置」(8.3%)、「医療サービス・病院事業の見直し」(8.0%)、「市有地や公共施設などの市有財産の有効活用」(7.9%)などが上位項目となっている。

○一方、「現在のままでよい」は0.5%と最も少なく、「電子自治体の構築」(0.7%)、「公共施設の利用料金の改定」(1.0%)、「行政評価システムの導入」(2.1%)、「上・下水道料金の改定」(2.7%)などが下位項目となっている。

表16-1

